

広報 はくい

HAKUI
No. 757

地域をつなぐ情報誌



2015
(平成27年)

7



表紙の写真/羽咋中学校合唱部同窓会「光の流れの会」(羽咋中学校)「関連記事10頁」

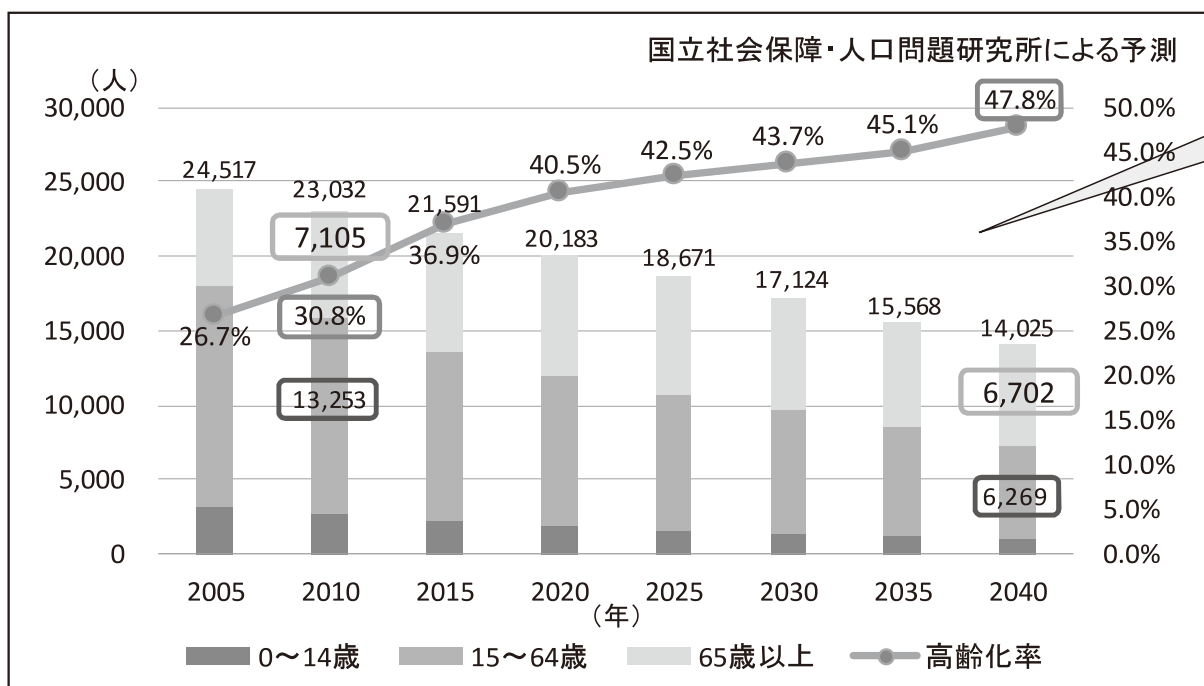


ともに未来を創る ～貴重な意見多数～

4月13日から5月29日にかけて、市内11公民館で“まちづくり懇談会”が開催されました。合計429人の市民の皆さんに出席していただき、再生から創生へ、というテーマで山辺市長が概要を説明しました。

市からの説明の後には質疑応答の時間も設けられ、参加者から多数の貴重なご意見・ご要望をいただきました。

市が直面する人口減少と高齢化を表したグラフ





2010年～2040年の人口比較

①生産年齢人口（15～64歳）は

13,253人から**6,269人**へと減少（▲52.7%）

②高齢化率は**30.8%**から

47.8%と急激に上昇（+17.0%）

（高齢者人口7,105人→6,702人）

～日本創成会議（座長：増田寛也氏）の試算～
羽咋市では若年女性（20～39歳）が、**2,061人**（2010年）→**627人**（2040年）に減少（△69.6%）。

若年女性（20～39歳）の減少率が50%を超えると、地域崩壊の危険性がある自治体に該当。

平成27年度 まちづくり懇談会

－ 再生から創生へ －



山辺市長が概要説明

少子高齢化が急速に進み、人口減少問題が全国的な課題となっています。羽咋市も例外ではなく、以前は、市の政策は財政再建を一番の柱としていましたが、方針を再生から創生へと転換し、直面する人口減少に歯止めをかけ、定住・交流人口を拡大していく必要があります。

今回の懇談会では、羽咋創生実現に向けた平成27年度予算編成方針、道の駅整備計画を説明します。

また、市民の皆さんから多くの発言をしていただきたいと思います。

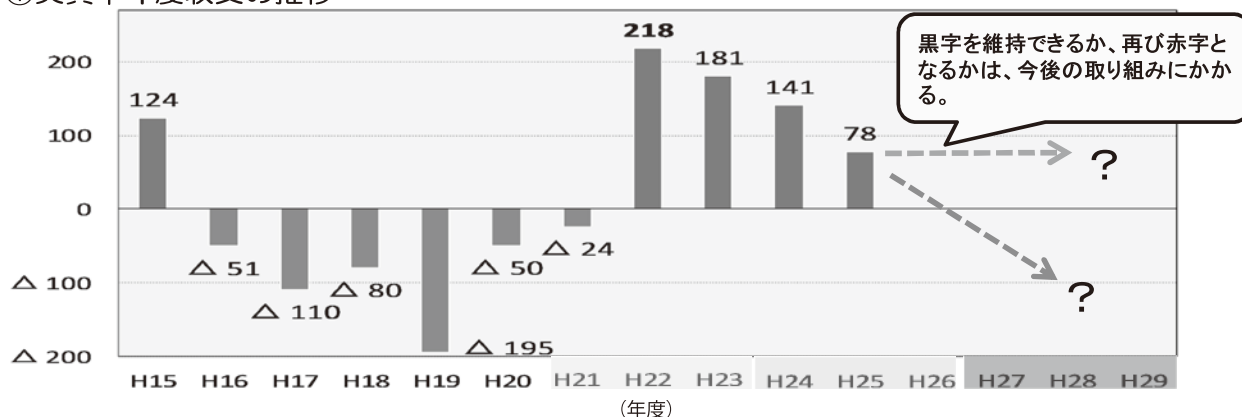
いただいた、ご意見・ご要望についてはしっかりと受けとめ、市の政策に反映していきます。

羽咋創生の実現に向けて

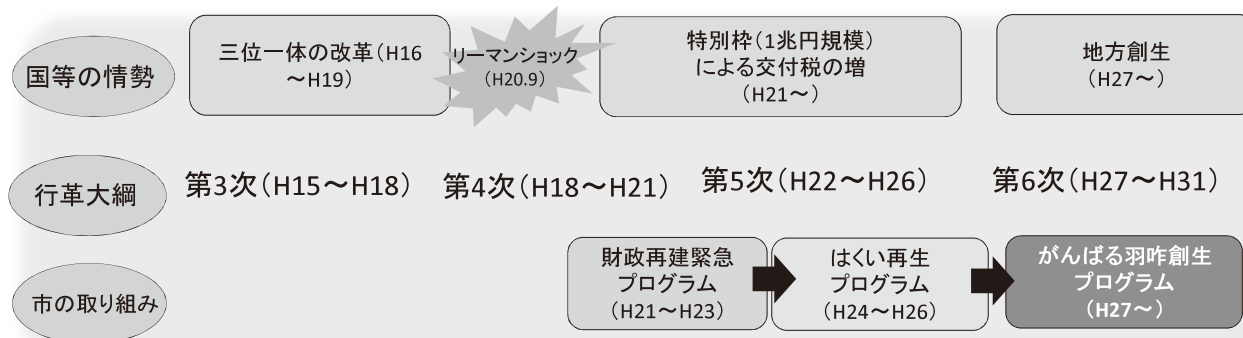
～これまでの市の財政状況と取り組みについて～

①実質単年度収支の推移

(単位:百万円)



②市の行革および国等の状況について



①は市の単年度における実質的な収支の推移、②は国や市の取り組みなどの推移になります。

平成16年度から平成19年度は、国の三位一体改革やリーマンショックの影響から、実質単年度収支も赤字で推移し、市の財政事情は非常に厳しいものとなっていました。市としても財政再建緊急プログラムを策定し、人件費のカット、保育所の統合やごみ有料化など、市民の皆さんの協力をいただきながら、歳出を削減して対応し、平成22年度からは黒字を維持しています。平成24年度から平成26年度は、財政を健全化しつつ、安全・安心なまちづくりを重視し、施設の耐震化などに力点をおいた“はくい再生”の事業展開を積極的に行ってきました。

昨今、全国的に人口減少問題が深刻化し、羽咋市としても、人口減少に歯止めをかけることを第一とした“がんばる羽咋創生プログラム”を策定。今後は再生から創生へとシフトチェンジして、スピード感を持って各種事業に取り組みます。

人口減少対策へシフトチェンジ

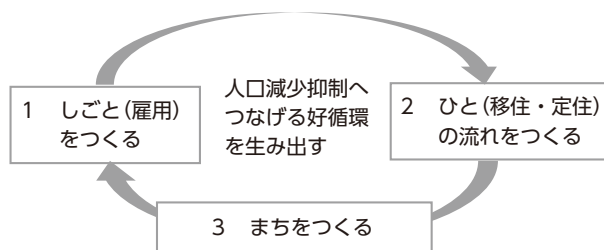
～がんばる羽咋創生プログラムの基本方針と概要～



■プログラムの基本方針

人口減少抑制のため、「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を確立するとともに、その好循環を支える「まち」に活力を取り戻します。

平成27年度
一般会計 当初予算、
約101億円の20%に相当



■プログラムの概要(平成27年度)

- 1 地方における安定した雇用を創出する【しごと】
～『雇用の質』を重視した取組～ 約4.0億円
- 2 地方への新しいひとの流れをつくる【ひと】
～有用な人材を積極的に確保・育成～ 約0.2億円
- 3 時代に合った地域をつくり、地域と地域を連携する【まち】
～地方での生活の素晴らしさを実感～ 約8.9億円
- 4 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる【まち】
～安心して子どもを産み育てられる～ 約4.1億円
- 5 その他の主要事業 約3.5億

総事業費 約21億円

!! pickup!!

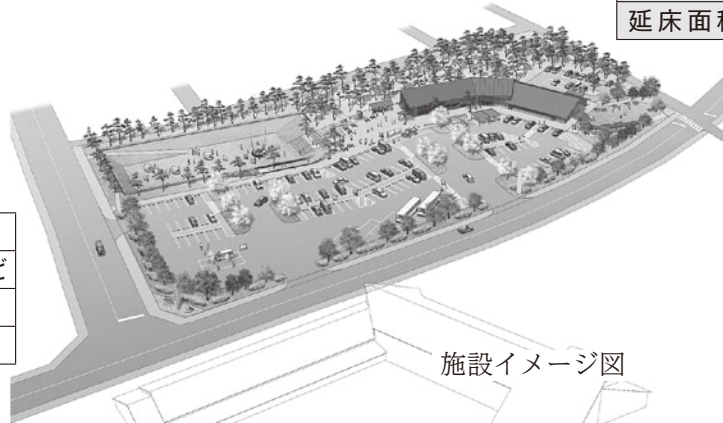
どうなる「道の駅」整備計画？

- 運営形態 公設民営方式を採用し、第3セクターの設立を検討
- 駅長選定 全国公募により選定し、施設の設計や運営組織設立にも関与
- 商品供給体制 自らが商品を搬出入する委託販売形式を採用（地産地消）
- 商品開発 オリジナル商品の開発を進める組織設立（ブランド化推進）
- 飲食施設 地元産にこだわったカフェ形式（オープンスペースを活用）など

総面積	約19,200㎡
建築面積	1,055㎡
延床面積	800㎡

事業スケジュール

平成26年度	基本構想・基本計画
平成27年度	測量・土質調査、実施設計など
平成28年度	建築工事着工
平成29年度	開業



まちづくり 懇談会での Q&A 質疑応答から

Q

【ふるさと納税について】

ふるさと納税の状況について、近年の状況を教えてください。

創意工夫をこらし、税収の増額につなげていく必要があると思います。

市の考えを聞かせてください。

A

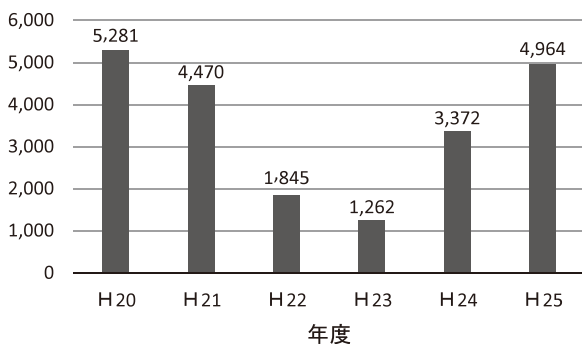
初年度の平成20年は、およそ500万円でしたが、平成23年度には100万円弱まで減少しました。

平成24年度に特産品制度を導入し、平成26年度には600万円を超える見込みです。

全国では一部、大きく増収に成功している自治体も存在しますが、県内の他の自治体と比較しても成果を上げていると考えています。さらに魅力ある特産品を検討中であり、1,000万円以上の寄付額を目指していきたいと思っています。

金額(千円)

ふるさとと寄付金の推移



Q

【駅前活性化について】

新幹線対策として、旧マルシェの施設利用を含め、羽咋駅前の活性化をお願いしたい。

A

駅前広場の整備や駅舎トイレ改修について、駅前のにぎわいにつながるように今後、整備していく予定です。

なお、現在、駅東については住環境や利便性の向上のため、整備しており、分譲地も販売中です。

旧マルシェの建物については、老朽化しており、金額面でも取得は難しいので、今後の課題として検討していきたいと思っています。

Q

【市内の橋の老朽化について】

釜屋大橋など、市内の橋は近年老朽化が進んでいます。早急にメンテナンスすれば、長寿命化が図られるので、対応をお願いしたい。

A

地震対策について、市保有の165の橋の調査は終了しており、今後、優先順位を付けて実施していきたいと考えています。工事費用も莫大となるため、10カ年で対応していく予定です。

Q

【市の部制について】

羽咋市の人口が減少しているのに、どうして部が設置されたのでしょうか。

A

部を設置し、課をまとめることで、さらに組織をスリム化することができると考えているからです。

Q

【出会いの場について】

若い人たちが、結婚相手を見つけることができる場をもっと提供すべきだ、と考えます。

また、婚活ができるように、市が後押ししてあげるべきでは。

A

4年前から縁結びに関する事業を行っており、数件が結婚まで結びついています。

若者が結婚できるように、今後は、これまで以上に大きなイベントや事業を展開したいと考えています。

Q

【ジビエ活用推進事業について】

ジビエ活用推進事業について、具体的に教えてください。

A

市の空き施設を活用して、獣害となっているイノシシを特産品とすることを目指し、商品開発研究ができる施設を整備します。

設備投資も含め、1,300万円を計上しています。



Q

【道の駅の駐車場について】

駐車場が普通車93台、大型5台の予定であり、休憩場としては少ないと考えますが。

A

駐車場数は、前面の交通量に基づいて算定しました。イベントが行われた場合などは、不足する可能性があるため、周辺の駐車場利用についても検討していきます。



Q

【道の駅の経営について】

道の駅の経営は問題ないのですか。運営当初は黒字でも将来的に赤字になるのでは。

A

道の駅には、トイレ・駐車場・情報発信などの公共の部分とレストラン・物販などの収益を生む部分があります。

採用予定の駅長とともに経営形態などを検討し、しっかり収益を生むように計画していきます。

また、道の駅単体としてだけでなく、市内への波及効果も相当に及ぶものと考えています。

Q

【道の駅の場所について】

のと里山海道から直接乗り入れするようにはできなかったのでしょうか。

A

のと里山海道から道の駅に直接入ることができると、市内への波及効果が低減するものと考えています。市全体の活性化を目指すためにも、現計画地が適地であると判断しています。

会場写真と質問内容とは一致するものではありません。
あくまでも懇談会の様子を掲載したもののご理解ください。

Q

【道の駅の特徴について】

他の道の駅にはない取り組みを行う必要があると考えますが。

A

自然栽培による農産物を活用した6次産業化を主体に取り組んでいきます。

平成29年度の開業までには、生産量を増やすとともに、商品開発を進め、他の道の駅との差別化を図っていきます。

Q

【自然栽培農業の可能性について】

自然栽培農業の現状と可能性について、市の考えを聞かせてください。

A

現在は、自然栽培農法による生産量は十分ではない状態ですが、健康志向の昨今、都市部での需要が大きく見込まれることを踏まえ、市としてもその普及を主要施策として、推進していきます。

現在、市では自然栽培に対する人材育成として、J Aはくいと共同により、のと里山農業塾を開催し、市内外から70名が受講しています。



今回掲載したご意見などは、ほんの一部です。

たくさんの市民の方々からいただいたご意見・ご要望については、しっかりと受けとめ、これからの「活力あるまちづくり」に生かしていきます。

なお、今回懇談会で配布した資料や質疑応答については、市ホームページでご覧いただけます。

また、市に対するご意見・ご要望については、市ホームページの「お問い合わせ」からの入力や、「市長への声のハガキ」などでも随時受け付けています。

ただし、氏名や連絡先が不明なものについては、回答いたしかねますので、ご了承ください。

■手紙・はがきの場合

〒925-8501 羽咋市旭町ア200番地

羽咋市役所・総務部秘書室広報広聴係

■電子メールの場合

post@city.hakui.lg.jp

■電話の場合

【懇談会について】市総務課（☎22-1111）

【その他】市秘書室・広報広聴係（☎22-0771）

市議会 定例会



説明に立つ山辺市長

平成27年第2回羽咋市議会定例会は、6月1日から6月16日まで開催され、平成27年度一般会計補正予算案などが審議され、市長提出議案3件、報告8件、議員提出議案1件が可決・承認されました。

山辺市長は、6月1日、提出議案の説明に先立ち、総合戦略やがんばる羽咋創生プログラムによる人口減少抑制対策など、当面する取り組みや課題について報告しました。主な内容は次のとおり。

総合戦略を10月目途に策定

羽咋市では、今年2月、市長を本部長とする「羽咋市 まち・ひと・しごと創生本部」を立ち上げ、現在、総合戦略と人口ビジョンの策定に向けた取り組みを進めています。

総合戦略の策定は、「がんばる羽咋創生推進室」を中心に進めていきますが、今後、住民代表をはじめ、産業界、金融機関と公募委員で構成する総合戦略会議を設置し、ご意見をいただきながら、10月を目途に策定する予定です。

がんばる羽咋創生プログラムにより、人口減少を抑制

がんばる羽咋創生プログラムは、安定した雇用を創出し、ひとの流れを呼び起こし、時代にあった地域をつくり、若者の結婚・出産・育児を支援することで人口減少を抑制することを最大のねらいとしています。「道の駅」整備を、地方創生の1丁目1番地に

プログラムに掲げる「安定した雇用の創出」では、自然栽培普及の取り組みを進めながら、のと里山農業塾を活用し、全国から就農を希望す

る移住者を呼び込むとともに、耕作放棄地の活用可能な地域を、モデル地区に選定し、新規就農者の受け皿づくりを図ります。

イノシシのジビエ活用では、国の交付金事業を活用した、特産化への研究検討を行います。

「(仮称)道の駅はくい」整備では、平成26年度末に策定した千里浜インター周辺観光交流拠点づくり基本計画案について、パブリックコメントを実施してきました。なお、基本設計における設計者の選定では、具体的な技術提案を審査するプロポーザル方式を採用し、高い創造性や技術力を持った優れた設計者を選定します。5月20日に実施要項を公告しており、7月中の選定に向け取り組んでいます。

駅長候補者の募集では、今月中旬には選定委員会を開催し、適任者を選定します。また、運営母体の設立に向け、関係機関と協議を進めるとともに、地域ブランドを戦略的、持続的に創造する仕組づくりを進めるため、専門家や生産者などで構成する組織を設置し、羽咋ブランドの開発や情報の発信を行います。

移住・定住策を徹底

プログラムに掲げる「ひとの流れを呼び起こす」ことでは、移住希望者の各課にまたがる移住支援策を一元化し、ワンストップで相談に応じる窓口を4月に設置しました。相談を待つという姿勢ではなく、移住希望者が数多く居住する首都圏など大都市に情報を発信し、積極的に相談に向向く体制を整えます。

第1弾として、6月13日に東京都内で行われる石川県主催の移住セミナーに参加し、まずは、世界農業遺産に認定の本市で、農業を始めてみたい人をターゲットに、移住や農業に関する支援策などをPRします。

また、首都圏に在住する羽咋市出身者で構成する「(仮称)関東羽咋会」の設立については、羽咋高校と羽咋工業高校の同窓会関東支部などの協力を得て、6月27日に東京都内で設立総会を開催します。市長はじめ市議会や商工会、観光協会、JAはくいの代表者が出席し、移住支援のトップセールスを行ってきます。

4月からは、都市部の若者の地方自治体への受け入れを支援するため、総務省の地域おこし協力隊制度を活用し、本年4月、4人の隊員を採用したところでした。

このうち自然栽培普及事業に1人、イノシシのジビエ活用事業に2人、移住支援相談窓口業務に1人が従事しています。

地域おこし協力隊員は、地方創生の柱である雇用の創出、ひとの流れを呼び起こすという、本市にとって重要な部門を担います。

また、地域おこし協力隊員は地域に溶け込みながら、その役割を果たすとともに、各町会の空き家への移住の先駆者としても期待しており、議員各位をはじめ、市民の皆さまの温かいご支援をお願いします。

空き家の有効活用と老朽家屋対策を総合的に推進

プログラムに掲げる「時代にあった地域をつくる」では、移住・定住の促進と住環境の保全対策の観点から、空き家の有効活用と老朽家屋対策を総合的に推進するため、各町会に現状調査をお願いしているところ です。

家屋の活用促進については「空き家情報バンク」の拡充を行い、リフォーム助成などの各種支援制度の周知に努めます。

また、老朽家屋対策については、5月26日に全面施行された「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、建物所有者に対し適正管理の助言や指導などを行い、老朽家屋による住環境の悪化や危険防止に努めていきます。



国勢調査、10月1日に実施

国勢調査は10月1日が調査期日であり、4月1日に副市長を本部長とする「平成27年国勢調査羽咋市実施本部」を設置し、事務作業を進めているところです。

羽咋駅周辺整備進む

羽咋駅周辺整備については、駅東地区の住環境や利便性の向上を図るため、昨年度に引き続き、駅東ロータリー広場や連絡道路などの整備工事を進めます。駅西地区については、関係機関や地元関係者との協議を踏まえ、駅西ロータリー広場やアーケード、駅舎トイレ改修の詳細設計を行い、魅力と利便性向上に向けた事業を進めます。

旧散弾銃跡地を利用

旧散弾銃跡地は平成15年の閉鎖後、地元地権者から跡地利用の強い

要望を受けていましたが、このたび太陽光発電を実施する重光商事株式会社に本市が貸し付けることになりました。発電量は、1メガワットで、平成28年4月からの売電開始予定です。

ちりはまホテルゆ華の運営

平成27年度から5年間の運営について、公募により株式会社エムアンドエムサービスを指定管理者として選定しました。応募時の事業計画提案に基づき、研修室の会食対応や全室のふすまの張り替えなど、1千万円規模のリニューアルを行っています。

4月、5月の利用状況は順調であると聞いており、北陸新幹線の開業効果や観光列車「花嫁のれん号」の10月運行予定も踏まえ、今後も利用者数の増加を図り、滞在、滞留型観光の推進に努めます。

プレミアム付商品券、秋に販売予定

5月25日に応募期間が終了し、およそ2,500人から応募をいただきました。これは、販売予定の7割程度で、残りは、年末年始に使用できるものとして、秋頃の販売を予定し、完売を期していきます。

「マイナンバー」、10月に通知

今年10月に「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」いわゆる「マイナンバー法」に基づき、全市民に「マイナンバー」が一斉に通知されます。また、来年1月には本人からの申請により「個人カード」が交付されるので、周知に努めていきます。

高齢化社会のより良い対応目指し

今年4月の介護保険法の改正により、高齢者が住み慣れた地域で生活を継続できるよう、平成30年を目途に地域包括ケアシステムの構築を段階的に進めていくことになりました。

また、現在、介護サービス事業者が提供している要支援者に対する訪問介護、通所介護などについて、新総合事業として市町村が実施することになります。

まちづくり懇談会で貴重な意見、提案多数

4月から5月にかけて市内11公民館で、まちづくり懇談会を開催しました。多くの貴重なご意見・ご提案があり、今後の市政に反映していきます。

水防対策に万全を期す

今年度の水防計画は、5月22日に羽咋市水防会議で承認されました。

【可決された議案】

〈市長提出分〉

◆平成27年度羽咋市一般会計補正予算(第1号) ◆平成27年度羽咋市介護保険特別会計補正予算(第1号)

〈議員提出分〉

◆教育予算の拡充を求める意見書の提出について

【人事案件】

千里浜財産区管理委員として金井俊一氏(千里浜町・新任)の選任に同意しました。

【一般質問】

※質問内容や市長はじめ執行部からの答弁内容は、近く発行される『市議会だより』をご覧ください。

まちかど探検隊!!

☎22-0771

市役所秘書室
広報広聴係

開館40年を記念して、にぎわう

老人福祉センターで第40回開館記念祭

5月21日、老人福祉センターで、第40回の開館記念祭が行われ、舞踊や詩吟、カラオケなど、同センターの利用者らが、日ごろの練習の成果を披露しました。

市社会福祉協議会の岩城和男会長が「センターには、さまざまな教室もあるので、学びや趣味の場に活用し、これからは長寿を楽しんでください」とあいさつし、山辺市長、折本老人クラブ連合会会長が祝辞を述べました。

記念祭では、「悪徳商法あれこれ」と題した寸劇も催され、特殊詐欺に対する注意も呼び掛けられました。



振り込め詐欺などに対して、寸劇で注意を促すボランティア劇団「すかんぼの会」

続々とゴール
するライダー



風間深志さん（中央）と笑顔で
記念撮影する完走者

オートバイが、なぎさを疾走

3年連続でSSTR開催

5月30日、日の出に太平洋側をスタートし、日の入りまでに千里浜海岸にゴールするバイクイベント「サンライズ・サンセット・ツーリング・ラリー」が3年連続で開催されました。

オートバイ冒険家の風間深志さん（東京都）が企画し、全国から約900人が夕暮れの千里浜を目指しました。

神子原米や貝汁による、おもてなしのほか、「ぐっさん」の愛称で知られるタレントの山口智充さんがバイクに乗って登場する場面もあり、ゴール会場を盛り上げました。

羽咋中新校舎で力強く歌う

羽咋中合唱部同窓会メンバーが新校舎に集う

5月31日、60年前に全国学校音楽コンクールで全国大会に出場した羽咋中学校合唱部の同窓会「光の流れの会」のメンバー23人が、新しくなった羽咋中学校の音楽室で、当時の全国大会の課題曲「光の流れ」を含む5曲を合唱しました。同窓会の発起人である松中紀男さん（千里浜町出身）は「全国大会に出場してから60周年の記念に、母校で歌うことができ、本当にうれしい」と笑顔で話してくれました。現在は、メンバーのほとんどが市外・県外に住まいを移していることもあり、母校での旧友たちとの再会に喜びの声が上がっていました。



新しくなった羽咋中学校の音楽室で「光の流れ」や校歌を合唱



熱戦に沸く唐戸山



団体戦・個人戦を制覇した羽咋中学校の皆さん

各校の誇りをかけ、ぶつかり合う

羽咋中学校が団体戦・個人戦を制覇

6月2日、第54回羽咋郡市中学校相撲大会が、唐戸山相撲場で行われました。

郡市5校の中学生が一同に会し、各校の誇りをかけてぶつかり合う真剣勝負に歓声が上がっていました。

土俵の外でも、各校一丸となった応援団対決が行われ、熱い戦いが繰り広げられました。

羽咋中が団体戦・個人戦を制覇しました。

団体優勝：羽咋中学校（6年ぶり）

個人優勝：川崎謙信（羽咋）、同第2位：池上佳吾（羽咋）、同第3位：坂本亨也（邑知）

羽咋小が6連覇達成

第43回羽咋市こども相撲大会

6月7日、市こども相撲大会が、唐戸山相撲場で行われ、小学生も唐戸山で熱戦を繰り上げました。

団体戦では、羽咋Aが優勝し、羽咋小が6連覇を達成しました。主な成績は次のとおり

団体優勝：羽咋A（先鋒：越智充、中堅：森田陽彦、大将：篠田裕之）、同準優勝：邑知A、同第3位：瑞穂A

個人4年生以下優勝：藤岡響基（邑知）、同5年生優勝：森田陽彦（羽咋）、同6年生優勝：篠田裕之（羽咋）



各部門の優勝者の皆さん



本番さながらに放水訓練を行う社員

火災発生時の対応を万全に

創和テキスタイル株式会社で消防訓練

6月11日、創和テキスタイル株式会社の第3工場（釜屋町）で、同社の従業員50人と羽咋消防署の隊員20人が参加して、合同消防訓練が実施されました。

「危険物安全週間」の災害訓練として、重油が建物から漏れ、引火した想定で、同社の自衛消防隊が実際に消火栓につながれたホースから水を噴射させるなど、本番さながらに行われました。

また、工場全体に燃え広がった場合を想定し、羽咋消防署の隊員が消防車を出動させ、消火液を発射する訓練も合同で実施。参加者は初期消火からの一連の火災対応を確認しました。

歯と口を大切に

歯と口の健康フェア

6月14日、コスモアイル羽咋で「第17回歯と口の健康フェア」が行われ、80歳以上で20本以上の歯を残す「はちまるにいます8020運動」の達成者と、ポスター、標語コンクールで入選した児童の表彰式が行われました（各部門別の被表彰者は23頁参照）。

式典後、羽咋歯科医師会の西尋直規先生が「歯周病と糖尿病の関連性について」と題して講演しました。

また、会場では、歯の健康を確かめようと訪れた親子連れなどが、歯科医師の健診を受けた後に、歯科衛生士から歯磨き指導とフッ化物を塗ってもらいました。



歯科医師に歯を診てもらう親子

はくい子育て情報局

各教室や健診のお問い合わせは

健康福祉課

☎22-1115へ



乳幼児健診

場所 羽咋すこやかセンター

受付日時

●4か月児健診(平成27年3月生)

7月28日(火) 13:00~13:30

●1歳6か月児健診(平成25年12月生)

7月16日(木) 12:45~13:30

●3歳児健診(平成24年2月生)

7月15日(水) 12:45~13:15

※乳幼児健診などの日程は、市ホームページでも確認できます。



はくい子育てサロン(☎22-1518)

子育て中の方々が、子どもと一緒にちょっと寄って、ホッとできる場です。どなたでもお気軽にどうぞ。

場所 あだちストアジョイフル店

時間 午前9時~午後4時45分

お休み 年末年始、日曜日、祝日

催し物

☆育児講座

7月1日(水)

午前10時30分~11時30分

「離乳食について」

講師：赤井ゆかり(栄養士)

☆育児相談

7月8日(水)

午前10時~12時

保健師、栄養士がお受けします。

※受け付けは午前11時まで

☆誕生会

7月15日(水)

午前10時30分~11時30分

☆お楽しみデー

7月22日(水)

午前10時30分~11時30分

担当：余喜保育所

こすもす保育園親子育児講座

7月21日(火) 午前10時~11時

「みんなで歯を磨こう」

講師 歯科衛生士 干場利子さん



子育てふれあい広場

未入所児とその家族を対象に、遊びや情報交換の場として、保育所(園)・認定こども園で、子育てふれあい広場を開催しています。

時間 午前9時30分~11時

保育所(園) 邑知保育園(☎26-0059)、こすもす保育園(☎22-8181)

西北台保育所(☎22-1559)、千里浜保育所(☎22-0764)

とき保育園(☎24-1001)

認定こども園 羽咋幼稚園(☎22-5318)、羽咋白百合幼稚園(☎22-0498)

※こすもす保育園では月~金の上記時間中、子育て支援室や園庭を開放しています。

また、羽咋幼稚園では、4月・5月・9月の上記時間中、園庭を開放しています。

と き	内 容	と ころ
7月2日(木)	七夕を笹につけよう	千里浜保育所
3日(金)	たなばた飾りをつくろう	羽咋白百合幼稚園
7日(火)	保育園の七夕の集いに参加しよう	こすもす保育園
9日(木)	運動遊びごっこ	千里浜保育所
10日(金)	しゃぼん玉であそぼう	とき保育園
10日(金)	観劇会に参加しよう	羽咋白百合幼稚園
13日(月)	しゃぼん玉をとぼそう	邑知保育園
14日(火)	夏野菜を収穫・試食しよう	こすもす保育園
16日(木)	シャボン玉の中に入ろう	千里浜保育所
17日(金)	色水あそびをしよう	とき保育園
17日(金)	パネルシアターをみよう	羽咋白百合幼稚園
21日(火)	★みんなで歯を磨こう!	こすもす保育園
23日(木)	プール遊び	千里浜保育所
27日(月)	パチャパチャ水遊びをしましょ!	邑知保育園
27日(月)	みずあそび教室 & 子育て相談	羽咋幼稚園
28日(火)	絵の具でダイナミックに遊ぼう	こすもす保育園
	※大きくなったね(身体計測)	
29日(水)	ミニプールで遊ぼう	西北台保育所
30日(木)	保育所のお友達と遊ぼう!	千里浜保育所
31日(金)	水あそびをしよう	羽咋白百合幼稚園



羽咋市立千里浜児童センター(☎22-6318)

どなたでも利用できる、多彩な遊びが楽しめる施設です。

乳幼児のお子さんは、必ず保護者が一緒にご利用ください。

利用料
無料

利用時間 午後1時~午後6時

お休み 毎週日曜日、祝日

毎週水曜日 午後4時 ★館長さんの手作り教室

第1・3水曜日 午後4時 ★ことクラブ 講師：山本 利美さん

第2・4水曜日 午後4時30分 ★リズムダンスクラブ 講師：杉浦幸代さん

毎週金曜日 午後4時30分 トランポリンクラブ 講師：細川 聡さん

と き	内 容	参加費など
7月★4日(土) 午後2時	“児童センターってどんなところ?” ~クラブ活動や工作などを体験してみよう~	
★1日~6日	七夕かざり	
11日(土) 午後2時	工作(万華鏡) 定員：10人	参加費：100円
★18日(土) 午後2時	グラウンドゴルフクラブ(予備日25日)	
18日(土) 午後3時	お茶クラブ 講師：前田 美穂子さん	
★23日(木) 午後2時	芝広場で水遊び	

★印の行事は保護者も参加できます。※クラブの参加・体験は自由です。



■開館時間

午前 8 時 45 分～午後 6 時

■7月の休館日

7日(火)・14日(火)

※毎週火曜日が休館日です。

(火曜日が祝祭日の場合はその翌日)

※夏休み期間 (7/21～8/31) は無休です。

■連絡先 ☎22-9777

■わくわくおはなし会

(4歳～小学校低学年)

日時 7月4日(土) 午前11時～11時30分

場所 コスモアイル羽咋・和室

■よちよちおはなし会(0歳～3歳)

日時 7月27日(月)午前11時～11時30分

場所 コスモアイル羽咋・和室

・ 今月の本棚 ・ 新書っておもしろい



「人に強くなる極意 / 佐藤優」

私たちは日々、家族・職場・地域など様々な人間関係の中で過ごしている。「どんな相手にもぶれない、びびらない」図太い人になるための頭の使い方を元外務省の著者が8つのテーマで説いているが、それぞれにお薦めの本が紹介されているのも興味深い。

・ 子ども本棚 ・ サルの本



「さととわに / ポール・ガルドン」

お腹を空かせたわにがマンゴーの木に住む猿を言葉たくみに誘い、食べようとした。頭を働かせた猿は、一番おいしい心臓を木に置いてきたと言って難を逃れる。表情豊かな猿とわにの知恵比べが楽しいお話。古いインドの寓話。類話に「猿の生き肝」がある。

新着図書のご案内

一般向け

維新の肖像(安部龍太郎)思い出は満たされないまま(乾緑郎)レストランテアモーレ(井上荒野)断裂回廊(逢坂剛)太宰治の辞書(北村薫)岩窟姫(近藤史恵)まれ[上](篠崎絵里子)黄昏旅団(真藤順丈)モダン(原田マハ)一〇三歳になってわかったこと(篠田桃紅)記憶の

森の時間(馬場あき子)弥勒の来た道(立川武蔵)これが「世界のルール」だ!(池上彰)格差大国アメリカを追う日本のゆくえ(中原圭介)マイナンバー制度 番号管理から住民を守る(白石孝)奨学金借りる?借りない?見極めガイド(久米忠史)徳川家の家紋はなぜ三つ葉葵なのか(稲垣栄洋)

子ども・ティーン向け

ぼろイスのボス(ダイアナ・ウィン・ジョーンズ)酒天童子(竹下文子)雲をつかむ少女(藤野恵美)えんぴつ太郎のぼうけん(佐藤さとる)庭をつくろう!(ゲルダ・ミューラー)ちっちゃなサリーはみていたよ(ジャスティン・ロバーツ)おばあさん

のひっこし(エドナ・ベッカー)ニニ、まいごになる(アニタ・ローベル)巣のはなし(ダイアナ・アストン)里の春、山の春(新美南吉)はらぺこたらとふしぎなクレヨン(あまんきみこ)ごはん(平野恵理子)ぱっくんぱっくん(長新太)おむかえまだかな(もとしいづみ)まてまてタクシー(西村敏雄)

図書館を使った

“調べる” 学習コンクール入賞作品展示

夏休みの宿題の参考には是非見に来てね!

期 間 7月6日(月)～30日(木)

場 所 羽咋市立図書館内

問い合わせ 市図書館 ☎22-9777



夏休み eco 工作教室

～ 自分だけのうちわを作ろう ～

日 時 7月26日(日) 午後1時30分～3時30分

場 所 コスモアイル羽咋・研修室

対 象 どなたでも 定 員 15名

持ち物 スティックのり、はさみ、うちわに貼りたい包装紙、シールなど、絵をかく道具

問い合わせ・申込み 市図書館 ☎22-9777

お元気ですか？

ふるさとさん

No. 337

ふじまる あつし
藤丸 敦史さん(30歳)
(御坊山町出身、
東京都小金井市在住)



羽咋の魅力

私が羽咋市に居住したのは高校の途中からなのですが、羽咋は人生においてかけがえのない地であり、この機会をいただいたので、少し思い出などを話させていただきます。

子どもの頃、羽咋に出かけるのをとても楽しみにしていたのを覚えています。ジョイフルに家族で買い物に行ったり、羽咋法事に出かけたり。パセオ通り・銀座通りににぎわいを見せる人混みの中、いくつもの出店をわくわくしながら歩き回ったのが良い思い出です。

中学校の時は、唐戸山相撲大会の応援。当時は長時間の応援が暑くてきついなあと思ったりもしたのですが、今思えば歴史ある、あのような素晴らしいロケーションの中で、相

撲大会を観戦できたことはとても貴重な経験だったと思います。

また高校生の頃、通学時に帰りのバスの中から見た風景が特に印象深く残っています。滝から柴垣にかけて、浜辺に並ぶ松林が見える道。ほんの数十秒で通り過ぎてしまうのですが、夕日を背にした松の情景がなんとも美しく、一枚の絵のように記憶に焼き付いています。

そういえば、あの長谷川等伯の国宝「松林図屏風」も、能登の松林を描いたものだと言われていますが、羽咋の松もどこか同じようなものを感じる気がします。特に名所といわれているわけでもなく、むしろどこかさびしい、けれど何故か胸をうたれる美しさ。この何気ない風景も羽

咋の魅力の一つではないでしょうか。

現在、私は東京に住んでいますが、北陸新幹線も開通し、こちらでは石川県がより身近な存在となり、盛り上がりを見せています。羽咋市だと、やはり千里浜が有名で、「車で走れる砂浜」のことを知っている友人も多数います。

この広報が発行される頃には、仕事の関係で茨城県に移る予定です。新たな地でまた、羽咋の魅力を広めるとともに、ふるさとを活力に頑張っていきたいと思います。

外国語指導助手(ALT)
Mr. ショーンの

羽咋

体験記



百万石まつりに行ってきました



侍姿・着物姿で記念撮影

Hyakumangoku

In June I got to see Kanazawa Castle and Hyakumangoku, both for the first time! Even better, I got to take part in the festival, and dressed up as a Samurai with a few of my friends. It was quite the experience, we walked throughout Kanazawa and had to do a small performance that involved pretending to shoot arrows as I was an archer. A few of my friends were riflemen, and together we had a blast! It was a lot of fun waving to the crowd and getting responses back, I even got interviewed by a TV station! I can't wait to take part in the festival again next year.

百万石まつり

6月に私は初めて、金沢城と百万石まつりを見に行ってきました。幸運にも私は、何人かの友達と侍の衣装を着て、お祭りに参加することができました。私は、弓兵にふんして弓を射るふりをしながら、みんなと一緒に金沢を練り歩きました。私の友達も火縄銃を手にも、一緒にお祭りを楽しみました。見物客に手を振ると、振りかえして応えてくれましたのがすごくうれしかったです。そして、テレビのインタビューも受けました！もう、来年のお祭りまで待ちきれません。



伝統の獅子舞を未来に残そう！

今回は、羽咋の伝統祭礼の獅子舞を盛り上げていこうと意欲をみせる「はくい獅子舞保存活性化実行委員会」について紹介します。

羽咋高校の同級生を中心に有志を募り、今年、委員会を立ち上げたのが、会長を務める若狭雄介さん（四町）です。

若狭さんに委員会立ち上げの経緯を聞いてみると、「四町の獅子舞（獅子殺し）の動画を見て、懐かしく思い、伝統の獅子舞を未来に残すため、また羽咋を盛り上げるために、何かしらの形で関わりたいと思ったのがきっかけ」と話してくれました。

能登獅子、加賀獅子、越中獅子が入り混じっている羽咋の獅子舞の詳細を調べ、各地域の特色を把握して記録として残すことは、歴史的・文

化的財産にもなります。

委員会の活動は、文化庁の補助金を受けて、3年計画で事業を展開します。1年目、2年目で各地域の聞き取り調査を行い、調査報告書の作成のほか、映像記録・パンフレット・ウェブサイトを作成し、各地域それぞれの獅子舞の記録・保存を行います。

また、有識者による市民向け出前講座や写真展による周知活動を展開し、地域の獅子舞行事の活性化に取り組めます。

集大成の3年目には、獅子舞演舞のイベントを開催できるよう、現在、計画中のことです。

5月12日に第1回実行委員会を開き、今後のスケジュールの確認や役割分担などを話し合いました。

活動はまだ始まったばかり。まず



はくい獅子舞保存活性化
実行委員会の皆さん

は、各地域の町会や青年団など、獅子舞に関わっている人たちに事業の内容を説明し、協力を仰ぐことからスタートします。

若狭さんは、「みんなに羽咋の獅子舞の素晴らしさを再認識してもらい、長く受け継いでもらいたい。そのため、あらゆる記録・保存作業を行っていききたい」と、これからの意気込みを話してくれました。



羽咋市の獅子舞の様子



風をきって新緑の中を走る 上州藤岡ライド&ビル

今年で4回目となるイベント「チャレンジサイクリングフェスタ上州藤岡ライド&ビル」が5月31日に開催され、藤岡市内外から過去最高の490人の自転車愛好家が参加しました。

30^{キロ}のエンジョイコースと峠越えを含む60^{キロ}のチャレンジコースがあるこのイベント。基本的には速さを競う大会ではありませんが、チャレンジコースにはタイム計測区間もあります。計測区間は約5^{キロ}で標高差が約443^{メートル}も

あり、自転車愛好家に「激坂」と称される部類の上り坂です。

ロードレーサーたちは「いってきます！」と気合を入れながら、愛車とともにこの激坂に挑んでいました。

区間の終わりにはエイドステーションが設けられ、勾配8.9%の坂を上りきった参加者たちを癒します。エイドステーションは他にも4カ所設置され、冷やしキュウリやトマト、群馬県産の小麦を使った焼きそばなどが配られ、参加者の心と体

にエネルギーを与えていました。

計測区間で1位を目差す人、自身の記録に挑戦する人、親子で楽しく走る人。時に沿道の人に応援され、時にカメラに向かってポーズをとりながら、それぞれの楽しみ方で新緑の上州路を爽やかに駆け抜けました。



楽しみながら市内を疾走

新規埋立処分場工事の安全を祈願

平成29年2月末完成予定

5月19日、滝谷町で新規埋立処分場の安全祈願祭と起工式が行われました。

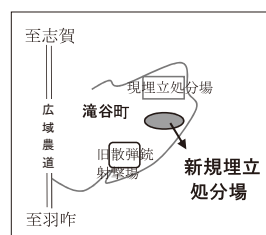
現在の埋立処分場が平成30年度には一杯になる見込みから、現処分場の隣接地で新たな処分場建設を目指します。

安全祈願祭では、山辺組合長（羽咋市長）、津田副組合長（宝達志水町長）、小泉副組合長（志賀町長）をはじめ、関係者が玉串をささげました。

起工式で山辺組合長は「処分場の完成によって、圏域住民の安全・安心な生活の確保に一段と寄与できると確信しています。地元町会、工事関係者にお礼申し上げます。」と祝辞を述べました。



祈願祭で鍬入れする山辺組合長ら



新規埋立処分場の場所

【新規埋立処分場の概要】

- ・埋立地面積 12,641平方メートル
- ・埋立容量 60,250立方メートル
- ・使用期間 約22年間（平成29年～50年予定）
- ・工期 平成29年2月28日までを予定

問い合わせ 羽咋郡市広域圏事務組合・事務局環境安全課（☎27-1153）

滝地区耕作放棄地解消を目指す

全国で初の農地再生モデルプロジェクト

5月29日、滝ロードパーク（滝町）で滝地区農地再生モデルプロジェクトの開始式が行われました。

プロジェクトは県、市、J A、地元農家などの関係者が連携して方針を決定。大規模なほ場整備と太陽光発電設備を設置することで、滝地区の耕作放棄地解消を目指していくものです。

具体的には、耕作放棄地の約35%を集積し、担い手の企業としてJ Aアグリはくいが農業に参入します。

また、県と県内金融機関が共同で出資した「いしかわ農業参入支援ファンド」を活用することで、農業経営が支援されます。全国初の取組みとして一部の耕作放棄地は太陽光発電用地としても活用し、売電収入により経営の下支えがされます。

開始式で、谷本知事は「滝地区は能登の里山里海の玄関口に位置するため、景観面からも非常に重要な取組みとなります。さまざまな施策を総動員した石川型の農地再生モデルとして全国に発信していきたい」とあいさつしました。山辺市長は「滝地区の耕作放棄地の解消は長年の課題でした。農地再生モデルとして始動することに感謝したい。これから農業が復活し、風光明媚な景観も取り戻すことができます」と感謝と期待の思いを述べました。



開始式で鍬入れする谷本知事、山辺市長ら



完成イメージ

【滝地区農地再生モデルプロジェクトの概要】

①県営ほ場整備事業

- ・事業実施主体：石川県 ・受益面積：44%
- ・総事業費：11億円
- ・工期：平成26年～平成29年

②太陽光発電事業

- ・事業実施主体：（株）J Aアグリはくい
- ・用地面積：3.2ヘクタール ・設備容量 2,000キロワット
- ・発電開始：平成28年4月（予定）

問い合わせ 市農林水産課（☎22-1116）

羽咋郡市広域圏事務組合職員を募集

採用候補者試験を実施します

1 職種、採用予定人数

職種	予定人数	受験資格
消防士	4人	昭和61年4月2日以降に生まれた人 高等学校卒業程度の学力を有し、消防業務に必要な体力と健康を有する人。

2 採用年月日 平成28年4月1日

3 試験日、会場

◆1次試験

期日 9月20日(日)

会場 羽咋市内

(募集締切後、受験者宛てに通知)

◆2次試験

10月下旬実施予定(1次試験の可否と併せ通知)

4 受付期間 7月13日(月)～8月14日(金)

5 1次試験の受験に必要な書類

羽咋郡市広域圏事務組合事務局総務課、消防本部、羽咋市総合窓口課、宝達志水町総務課、志賀町総務課で交付

※詳しくは、羽咋郡市広域圏事務組合ホームページをご覧ください。(URL <http://www.hakuikouiki.jp/>)

6 問い合わせ

羽咋郡市広域圏事務組合事務局・総務課 (☎22-6610)

消防本部・警防課 (☎22-0089)

公立羽咋病院職員を募集

採用候補者試験を実施します

1 職種、採用予定人数(受験資格:①年齢・②学歴・免許)

職種	予定人数	受験資格
一般事務	1人	①昭和61年4月2日以降に生まれた人(平成28年4月1日現在30歳未満) ②大卒程度の学力を有する人
薬剤師	若干名	①薬剤師…昭和46年4月2日以降に生まれた人(平成28年4月1日現在45歳未満)
診療放射線技師	1人	診療放射線技師・臨床検査技師・理学療法士…昭和51年4月2日以降に生まれた人(平成28年4月1日現在40歳未満)
臨床検査技師	2人	看護師…昭和41年4月2日以降に生まれた人(平成28年4月1日現在50歳未満)
理学療法士	1人	②各職種の免許を有する人、または平成28年4月末までに免許を取得する見込みの人
看護師	5人程度	

2 採用年月日 平成28年4月1日以降

3 試験日、会場

◆1次試験

期日 8月23日(日)を予定

会場 募集締切後、受験者に通知

◆2次試験

9月下旬実施予定(1次試験の可否と併せ通知)

4 受付期間 7月13日(月)～8月7日(金)

5 受験申込書の配布

① 直接窓口で受け取る場合は、公立羽咋病院総務課で交付します。

② 郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験請求」と朱書きし、120円切手を貼った返送先明記の返信用封筒(角形2号、33㍉×24㍉程度)を同封し、請求してください。

6 問い合わせ・申込み先

〒925-8502 石川県羽咋市の場町松崎24番地

公立羽咋病院・総務課 (☎22-1220)

※詳しくは、公立羽咋病院ホームページをご覧ください。(URL <http://www.hakuihp.jp/>)

介護保険制度改正のお知らせ

1 介護保険料を見直しました

介護保険料は、羽咋市で必要な介護サービス費用がまかなえるよう算出された「基準額」を中心に、世帯の課税状況や本人の所得に応じた負担となるよう、段階別で分かれています（3年ごとに見直されます）。

【基準額の算出方法】

$$\boxed{\text{羽咋市で必要な介護サービスの総費用}} \times \boxed{\text{65歳以上の人の負担分：22\%}} \div \boxed{\text{羽咋市に住む65歳以上の人数}} = \boxed{\text{基準額}}$$

羽咋市の基準額は、年額68,400円（月額5,700円）となりました。

前回より基準額が、年額6,000円（月額500円）増えていますが、これは介護サービス利用者や利用量が増えたことや、介護保険財源のうち、65歳以上の人が負担する割合が、21%から22%に引き上げられたこと、介護サービスの報酬が改定されたことなどが主な理由です。

なお、低所得で資産の少ない世帯の人や、災害や失業等により資産や所得が減少した人で、保険料の納付が困難な方には、保険料の徴収猶予や減免制度もありますので、介護高齢者係までご相談ください。

※ 7月中旬に平成27年度介護保険料決定通知書を送付します。特別徴収（年金から天引き）の人は、8月の保険料が増加（または減少）しますが、これは各期別の保険料を平準化するためのものです。

平成27年度～29年度の介護保険料（第1号被保険者）【基準額：5,700円（月額）、68,400円（年額）】

所得段階	対象となる人	保険料の調整率	保険料（年額）
第1段階	○生活保護受給の人 ○老齢福祉年金 ^{※1} 受給の人で世帯全員が市民税非課税の人 ○世帯全員が市民税非課税で、前年の合計所得金額 ^{※2} と課税対象年金収入額の合計が80万円以下の人	基準額×0.45	30,700円
第2段階	世帯全員が市民税非課税で、前年の合計所得金額と課税対象年金収入額の合計が80万円を超え120万円以下の人	基準額×0.75	51,300円
第3段階	世帯全員が市民税非課税で、前年の合計所得金額と課税対象年金収入額の合計が120万円を超える人	基準額×0.75	51,300円
第4段階	本人が市民税非課税で、前年の合計所得金額と課税対象年金収入額の合計が80万円以下でかつ世帯に市民税課税者がいる人	基準額×0.9	61,500円
第5段階	本人が市民税非課税で、前年の合計所得金額と課税対象年金収入額の合計が80万円を超え、かつ世帯に市民税課税者がいる人	基準額×1.0	68,400円
第6段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が120万円未満の人	基準額×1.2	82,000円
第7段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が120万円以上190万円未満の人	基準額×1.3	88,900円
第8段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が190万円以上290万円未満の人	基準額×1.5	102,600円
第9段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が290万円以上の人	基準額×1.7	116,200円

※1 老齢福祉年金 明治44年（1911年）4月1日以前に生まれた人、または大正5年（1916年）4月1日以前に生まれた人で一定の要件を満たしている人が受けている年金です。

※2 合計所得金額 収入金額から必要経費に相当する金額（収入の種類により計算方法が異なります）を控除した金額のことで、扶養控除が医療費控除などの所得控除をする前の金額です。

2 介護保険負担割合証が交付されます（平成27年8月から）

保険料の上昇を可能な限り抑えつつ、介護保険制度を持続させるため、これまで一律1割に据え置いている利用者負担について、負担能力のある一定以上の所得の人については、自己負担が2割となります。

要支援・要介護を受けている被保険者の人につきましては、全員に各自の負担割合（1割または2割）を記載した「介護保険負担割合証」を送付します。介護サービスを利用される際に、介護保険被保険者証と併せてサービス提供事業所に提示してください。

利用者負担割合の要件

利用者負担割合				
要介護認定を受けている第1号被保険者	本人の合計所得金額が160万円以上	下記以外の場合		2割
		同一世帯の第1号被保険者の年金収入+その他の合計所得金額が	単身：280万円未満	1割
			2人以上：346万円未満	1割
	本人の合計所得金額が160万円未満			1割

※要支援・要介護認定を受けている第2号被保険者の人は一律1割負担です。

3 高額介護サービス費に新しく上限額が設定されます（平成27年8月から）

同じ月に利用した介護サービスの利用者負担の合計が一定額を超えたときに支給される「高額介護サービス費」の利用者負担段階区分（所得などに応じた段階区分）に「現役並み所得者」が新設されます。

利用者負担の限度額（1カ月）

現 行		改 正 後
利用者負担段階区分		利用者負担段階区分
住民税課税世帯 37,200円	⇒	現役並み所得者（※） 44,400円
		一般 37,200円

※現役並み所得者：同一世帯に課税所得145万円以上の65歳以上の方がいて、世帯内の65歳以上の人全員の収入の合計が520万円以上（単身383万円以上）の人

4 特別養護老人ホームの入所基準が変わりました（平成27年4月から）

特別養護老人ホームへの新規入所は要介護3から要介護5の人が対象となり、原則、要介護1・2の人は新たに入所することができなくなりました。

※既に入所している人には適用されません。

○その他の詳しい改正内容については、市ホームページをご覧ください。

問い合わせ・申込み 市健康福祉課・介護高齢者係（☎22-5314）

70歳から74歳までの羽咋市国民健康保険加入者へ

～7月は高齢受給者証の更新時期です～

現在お持ちの高齢受給者証は7月31日で有効期限を迎えるため、新しい高齢受給者証を送付します。

一部負担金の割合は前年の所得により決まりますので、受け取り後、内容に誤りがないかご確認ください。
古い高齢受給者証は、破棄してください（市に返却する必要はありません）。

新しい高齢受給者証がお手元に届かない場合は、お手数ですが市総合窓口課・国保年金医療係へご連絡ください。

※医療制度改革により、70～74歳の人の医療費の自己負担割合は、平成26年4月2日より、新たに70歳になる人から2割負担になっています。平成26年4月1日までに70歳以上になっている人は、1割負担のままです。

ただし、自己負担割合が3割負担の人は変更ありません。

問い合わせ 市総合窓口課・国保年金医療係（☎22-7194）

後期高齢者医療制度の加入者へ

～「新しい保険証」がご自宅へ郵送されます～

現在、お持ちの後期高齢者医療被保険者証（保険証）は、7月31日で有効期限が切れます。

新しい保険証は、7月中旬に「簡易書留」で石川県後期高齢者医療広域連合からご自宅へ郵送されます。

また、住民税非課税世帯で、入院時に提示する「限度額適用・標準負担額減額認定証」を現在お持ちの人には、「保険証」と併せて「認定証」も郵送されます。

8月からは新しい保険証を医療機関の窓口に提示してください。なお、保険証に記載のある「一部負担金の割合」については、前年の所得により決まります。

8月になっても、新しい保険証がお手元に届かない場合は、市総合窓口課・国保年金医療係へご連絡ください。

※現在お持ちの保険証は、8月1日以降使用できませんので、破棄してください。

～平成27年度の保険料額決定通知書が郵送されます～

7月中旬に平成27年度の保険料額決定通知書をお送りいたします。

通知書には、支払方法の案内や保険料、納期限などが記載されているほか、保険料の軽減も計算されています。

問い合わせ 石川県後期高齢者医療広域連合（☎076-223-0140）
市総合窓口課・国保年金医療係（☎22-7194）

定期巡回・随時対応訪問介護の設置と運営を行う事業者を募集

羽咋市では第6期介護保険事業計画(平成27年度～平成29年度)により、平成27年度においては、地域密着型介護サービス施設である定期巡回・随時対応訪問介護看護の適正な整備を図るため、その設置と運営を行う事業者を募集します。

- 募集内容 定期巡回・随時対応訪問介護看護 1カ所
- 応募期間 7月6日(月)～9月4日(金)
- 選定方法 書類審査及び面接審査
- 募集要項 羽咋市ホームページに掲載します。



問い合わせ・申込み 市健康福祉課・介護高齢者係（☎22-5314）

国民年金保険料の納付が困難なときは

保険料免除制度をご利用ください

国民年金保険料を未納のまま放置すると、延滞金が課されるだけでなく、財産を差押えられることがあります。また、障がいや死亡といった不慮の事態が発生した際も、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合があります。

経済的な理由などで保険料を納めることが困難な場合には、申請により保険料の納付が免除・猶予される「保険料免除制度」があります。希望する人は、市総合窓口課・国民年金医療係へ申請手続きをしてください。

所得の少ない人は

保険料免除制度 (全額免除・一部免除)

所得に応じた4段階の免除制度

失業などにより所得(収入)が少なく、
保険料の納付が困難なときは、

30歳未満の人は

若年者納付猶予制度

30歳未満の人に限り利用できる
制度

就職が困難などにより
保険料の納付が困難なときは、

学生の人は

学生納付特例制度

在学期間中の保険料を社会人にな
ってから納めることができる制度

学生本人の前年所得が
118万円以下の場合は、

市の国民年金担当窓口申請し、年金事務所で前年所得などを審査して、承認を受けると

保険料の全額、4分の3、半額、
4分の1が免除されます。

ただし、申請者・申請者の配偶者・世
帯主の前年所得が定められた基準以下
であることなどが要件

その期間の保険料の納付が猶予
されます。

ただし、申請者・申請者の配偶者の前
年所得が定められた基準以下であるこ
となどが要件

その期間の保険料の納付が猶予
されます。

●対象となる学校は以下のとおり
大学、大学院、短大、高等学校、高等
専門学校、専修学校、各種学校

■退職(失業)による特例免除

免除の承認は、「申請者」・「申請者の配偶者」・「世帯主」の所得を基準に審査されますが、現在、失業などにより収入がない場合は、特例として本人所得を除外して審査を受けることができます。失業していることが確認できる公的な書類の写し(雇用保険受給資格者証、離職票など)を持参のうえ、市総合窓口課・国民年金医療係へ申請してください。

■免除申請が承認された場合の納付月額(平成27年度の場合) ※免除をしない場合の保険料は月額15,590円

制度	全額免除	一部免除			若 年 者 納付猶予	学生納付 特 例
		4分の3免除	半額免除	4分の1免除		
納付額	なし	3,900円	7,800円	11,690円	なし	なし
所得審査対象者	本人・配偶者・世帯主				本人・配偶者	本人
年金を受け取る ための資格期間	受給資格期間に入ります					
老齢基礎年金の 計算では	承認期間の2分の1 が算入されます	承認期間の8分の5 が算入されます	承認期間の8分の6 が算入されます	承認期間の8分の7 が算入されます	(10年以内に納付しない場合) 年金額に算入されません	
保険料の追納	10年以内なら、さかのぼって納付することができます。(3年を経過すると一定の額が加算されます)					

■ご注意ください

- 免除される期間は、7月から翌年の6月までです。申請は毎年必要ですが、全額免除・若年者納付猶予については、申請時の希望により翌年度以降も継続して審査ができ、毎年の申請書の提出が省略できます。
- 所得により審査を行いますので、所得の申告などが済んでいることが必要です。
- 一部納付の場合は、納め忘れがあると、未納期間扱いとなりますのでご注意ください。
- 平成27年7月に申請する場合は、平成25年6月から平成27年6月分までの期間(前2年間分)についても申請することができます。

問い合わせ・申請 市総合窓口課・国保年金医療係 (☎22-7194)

県民一斉防災訓練シェイクアウトいしかわ

7月10日(金) 午前11時に実施

地震による人的被害の多くが、揺れによる家具などの倒壊や落下物による負傷と言われています。

県民一斉防災訓練「シェイクアウトいしかわ」は、地震の被害から自分自身を守るための、「しゃがむ」「隠れる」「じっとする」という「安全行動」に焦点を当てた訓練です。短時間で、どこでも、誰でも、気軽に参加できる訓練です。ぜひ、ご参加ください。

【参加・訓練の流れ】※詳細は県ホームページを参照

①県ホームページ（「シェイクアウトいしかわ」で検索）にアクセスして、参加登録してください。（無料）

②訓練当日は、市の防災行政無線による訓練案内放送にあわせて、約1分間の「安全行動1-2-3」

（下記）を実施してください。



訓練案内放送にあわせて



問い合わせ

県危機対策課(☎076-225-1482)、市地域防災対策室(☎22-7176)

県ホームページ

(<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/bousai/shakeout/index.html>)

携帯電話

(<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/bousai/shakeout/indexk.html>)

定住人口増加 地域活性化に向けて

縁結びを支援します

♥ 独身男女の縁結び支援事業 独身男女に出会いの場を！

独身男女が、さまざまな体験を共有しながら、お互いの理解を深めてもらう出会いの場を提供してくれる人たを募集します。

	団 体	個 人
対 象	不特定多数の独身男女を対象とした縁結び支援事業を実施する団体	不特定多数の独身男女を対象とした縁結び支援事業を実施する、市内で飲食店を営する事業者
募 集 数	2 団体	1 店舗
対象経費	縁結び支援事業の実施に必要な経費	縁結び支援事業の実施に必要な経費
補助割合	上記経費の80% (上限 10万円)	上記経費の80% (1 事業者につき 上限 5 万円)
申請期限	8 月31日(月)	8 月31日(月)

♥ 結婚相談員（仲人）募集 若い世代の婚活をサポート！

結婚を考える男女の良き理解者、縁を結ぶ仲人役としてしあわせ発見に協力してくれる人を募集します。

対 象 者	市内在住の健康な人（年齢制限はありません）。
活動内容	独身男女に対する相談やアドバイスをします。
登録方法	市役所⑩番窓口で、結婚相談員の登録申請をしてください。

♥結婚を希望する独身男女(男性は、羽咋市在住に限る)用の登録も専用申請書にて受付しています。

問い合わせ・申込み 市健康福祉課・子育て支援係 (☎22-1114)

歯と口の健康フェア 被表彰者のお知らせ

6月14日、コスモアイル羽咋で「第17回歯と口の健康フェア」が行われ、80歳以上で20本以上の歯を残す「8020(はちまるにいます)運動」の達成者と、ポスター・標語コンクールで入選した児童の表彰式が行われました。

～各部門別の受賞者～



■8020達成者

天田博之(飯山町)、井表順香(中央町)、大窪清博(福水町)、大森久子(一ノ宮町)、奥本貞夫(千路町)、角谷正二(川原町)、北川愛子(尾長町)、小開さわ子(大町)、竹本明美(的場町)、橘榮造(寺家町)、寺崎法子(一ノ宮町)、松井昭弘(円井町)、宮下勝(鹿島路町)、渡部ちま子(中央町) 以上14人(五十音順)

■ポスター部門

- ・最優秀作品 松永慈愛(栗ノ保小6年)
- ・優秀作品 今井巧留(羽咋小6年)、小森智楽生(羽咋小6年)、南口華凜(羽咋小6年)、北出美優(羽咋小5年)、中谷日栄(羽咋小5年)、橋場麻由奈(羽咋小5年)、干場なつみ(羽咋小5年)、西彩奈(栗ノ保小6年)、濱名りかこ(瑞穂小6年)、堀田桜(瑞穂小6年)、池田莉愛(西北台小5年)、宮崎千鈴(西北台小5年)、安藤正景(邑知小6年)、中越真央(邑知小6年)、夏嶋里帆(邑知小6年)、深見悠加(邑知小6年) 以上17人(小学校順)

■標語部門

- ・最優秀作品 安達葵(瑞穂小6年)
- ・優秀作品 岩野紗樹(栗ノ保小6年)、田村奏(栗ノ保小6年)、山下流生(瑞穂小6年)、紺野優樹杏(西北台小6年)、磯見賢生(西北台小5年)、鍋谷規吏(邑知小6年)、松田陸玖(邑知小6年)、岡部修典(邑知小5年)、山出愛実(邑知小5年)、石川莉乃亜(余喜小6年)、今井翔梧(余喜小6年)、八野田光(余喜小6年) 以上13人(小学校順)

問い合わせ 市健康福祉課・健康推進係(羽咋すこやかセンター1階)(☎22-1115)

ぎゅ〜っと！ひとしぼり運動

ごみ減量にご協力を

家庭から排出される生ごみは、燃えるごみの約50%を占め、その約80%は水分であると言われています。水切りをすると、嫌な臭いが減るだけでなく、ごみが軽くなりごみ出しも楽になります。また、ごみ処理過程で、ごみを乾燥させるために必要な燃料が削減できます。

そこで、ごみを出す前に水分を減らす工夫をしましょう！

その① まずは水に濡らさない！

調理中に出る生ごみをシンク内の三角コーナーや排水口内の水切りかごに入れると、水分をたくさん吸ってしまいます。野菜の皮などは、そのままざるや紙などの上にのせて乾かしてから出しましょう。

その② しぼって乾かす！

お茶がらやティーバッグは、水気をしぼり、乾かしてから出しましょう。

その③ ごみ出し前にひとしぼり！

たまった水分を「ぎゅ〜っとひとしぼり」してから出しましょう。



市では、生ごみ処理機、コンポスト容器、生ごみ水切りバケツ、ダンボールコンポスト容器、絞れる三角コーナーの購入助成を行っています。詳しくは環境安全課へお問い合わせください。

問い合わせ 市環境安全課・環境資源係(☎22-7137)

統計調査員を募集

統計調査員になってみませんか？

市では、各種統計調査の調査員を随時募集しています。応募していただいた人は、市の統計調査員として登録し、調査の実施前に承諾いただいた場合に、調査員の仕事に従事していただきます。

今年度は国勢調査(10月)が実施されます。統計調査は私たちのまちづくりに欠かせない大切な事業です。皆さまのご協力をお願いします。

なお、登録されても調査をお願いできない場合がありますのでご了承ください(すでに登録いただいている人は、今回登録の必要はありません)。

■応募資格

- ・市内在住の20歳以上で健康な人
- ・警察、税務、選挙事務に従事していない人
- ・調査で知り得たことなど、秘密の保持ができる人

■調査員の身分

調査員任命期間中は非常勤の公務員となります。
また、調査活動中に災害にあった場合は、公務員災害補償が適用されます。

■調査員の仕事

調査説明会への出席→調査票の配布
→調査票の回収→調査票の点検と提出

■任命期間

2～4カ月程度
(調査の件数によって異なります)

■報酬

4万～7万円程度
(調査の件数によって異なります)

■申込方法

下記、市企画財政課・企画統計係までご連絡ください。

■国勢調査員の募集期限

7月15日(水)まで

問い合わせ・申込み 市企画財政課・企画統計係 (☎22-7162) (E-mail:kizai@city.hakui.lg.jp)

犬の飼い主さんへ

犬を飼う際はルールとマナーを守りましょう

犬の飼い主の皆さんは、ルールとマナーを守って、適正飼育を心掛けるようにしましょう。

①犬の放し飼いはやめましょう。

犬の放し飼いは、他人に危害を加えたり、農作物を荒らしたりするなど、トラブルの原因となります。散歩の際も必ずリードを付けるようにしましょう。

②散歩中のエチケットを守りましょう。

散歩中に出たフンはエチケット袋などに入れて、必ず持ち帰ってください。また、尿をさせる場所は他人の敷地などを避けるように心配りをし、させてしまったときは水で洗い流しましょう。

羽咋市の「環境保全条例」や石川県の「犬の危害防止条例」では、犬の放し飼いやフンの放置を禁止しています。

また、羽咋市では看板を設置し、これらの注意を促していますが、飼い主の皆さんがルールとマナーを守り、人にも犬にも心地よい環境を作るようにしていきましょう。



問い合わせ 市環境安全課 (☎22-7137)

認知症サポーター養成講座 講師派遣

認知症サポーターになりませんか？

認知症は誰でもなり得る脳の病気です。周りの人が認知症を理解し接し方を学ぶことで、住み慣れた地域で暮らしていくことができます。地域の仲間や職場、町内会や老人会など、10人以上の団体であれば、講師を無料で派遣します。日時や場所についてはご都合を考慮しますので、気軽にご連絡ください。

◆認知症サポーターとは…認知症について正しい知識を持ち、自分のできる範囲でお手伝いをする「応援者」です。

※羽咋市の認知症サポーター数：2,401人【市の総人口の10.6%（県内2位）】（4月1日現在）

問い合わせ・申込み 市地域包括支援センター (☎22-0202)

「要援護者台帳」の作成にご協力を

7月から聞き取り調査を開始します

市では、地震などの災害に備えて、災害時の要援護者（寝たきりの高齢者や障がいのある人、一人暮らしの高齢者などで単独避難が困難な人）の名簿（登載を希望された人のみ）を作成し、各町会・消防・警察などに提供しています。

本年、「要援護者台帳（名簿）」を改訂するにあたり、民生委員児童委員・主任児童委員・地域福祉員のみなさんに、7月から順次、新規と更新対象者の自宅を訪問し、名簿登載の意思確認などの調査をしていただくよう依頼しています。

災害時には、情報伝達や避難誘導を円滑に行い、被害を最小限にとどめなければなりません。
ご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ 市健康福祉課・介護高齢者係（☎22-5314）

まんまクラブ ～離乳食教室～

日時 7月27日(月) 午後2時～3時 ※受付は午後1時45分～

場所 羽咋すこやかセンター2階 和室

内容 離乳食のクッキング1品程度、食べさせ方の練習、栄養相談など

対象 7～8カ月児の保護者

持ち物 エプロン、三角巾、タオル、水分、筆記用具

締切 7月24日(金)

参加料 無料 ※要予約

※お子さん連れの場合は育児の必要品もお持ちください。

※お子さんの保育が必要な人は予約時にお伝えください。



問い合わせ・申込み 市健康福祉課・健康推進係（羽咋すこやかセンター1階）（☎22-1115）

家族介護用品購入助成券(介護クーポン券)を支給

要介護3、4または5と認定された高齢者を自宅で介護している家族を対象に、介護クーポン券を支給します。対象者には7月上旬に案内を送付しますので、市地域包括支援センターで申請を行ってください。

申請の際には、同封の申請書、印鑑（シャチハタ不可）が必要となります。

■対象者

要介護3、4または5と認定された高齢者をご自宅で介護している家族

※ただし、要介護者が入院、または施設入所中の場合は対象外となります（退院した場合など、対象になると思われる場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください）。

■助成内容

市内10店舗で利用できる1枚1,000円の介護クーポン券を、世帯の課税状況に応じて支給

・市民税課税世帯の人……月額3,000円分

・市民税非課税世帯の人…月額5,000円分

※対象用品は、紙おむつ・尿取りパッド・使い捨て手袋・清拭剤・嚥下補助食品・介護用防水シートです。

※4月～6月分、7月～翌3月分と年2回に分けて交付しており、今回の申請でお渡しするクーポン券は、7月～翌3月分です。

ただし、申請日の属する月分からの交付となります。



問い合わせ 市地域包括支援センター（☎22-0202）

介護者交流サロン

こころも体もリフレッシュ

介護者交流サロンでは、日頃の介護から離れて気分転換することを目的に、さまざまなイベントやレクリエーションの企画、介護者同士で交流できる話し合いの時間を作っています。

介護者自身が健康でいられるよう、ぜひ参加してみませんか。

対象者 介護をしているご家族・地域の支援者・過去に介護の経験のある人など
(市内在住の人)

参加方法 事前に申し込みが必要です。参加日の5日前までに下記申し込み先へご連絡ください。



月 日	主な内容	集合場所	参加費 (お茶・材料費)	担当事業所
7月22日(水) 13:30~15:30	足湯・軽体操&道の駅でショッピング ～介護の悩みなど話しませんか?～	市役所正面玄関前 (行先: ころ柿の里しか)	100円	デイサービス 夢の華
8月27日(木) 13:30~15:30	残暑ドライブ ～新幹線を見て心を輝かせよう～	市役所正面玄関前 (行先: 津幡町～かほく市)	300円	眉丈会
9月17日(木) 13:30~15:30	オリジナル作品作り ～樹脂粘土で3色のコスモスを作しましょう～	すこやかセンター2階 研修室	500円	特別養護老人ホーム はくいの郷
10月9日(金) 14:00~15:30	誰でもできる簡単ツボマッサージ ～タオル体操でリフレッシュ～	すこやかセンター2階 和室	200円	はくい楓の家
10月14日(水) 13:30~15:00	座ってエアロビ!! ～老いも若きも皆で一緒に 楽しく体を動かしましょう!～	サービス付高齢者住宅 みずほ(深江町)	100円	わたぼうし 倶楽部
11月12日(木) 10:00~13:00	プロと一緒に料理でリフレッシュ ～季節の味覚をみんなで楽しみましょう～	千里浜公民館	1,000円	眉丈会
11月28日(土) 13:30~15:30	笑いヨガ ～笑って笑って元気!～	すこやかセンター2階 和室	100円	羽咋市在宅総合 サービスステーション
12月11日(金) 13:30~15:30	布ぞうり作りと認知症カフェでお茶しましょう ～知って得する認知症のお話～	たきのーほーむ福の神 (四柳町)	500円	社会福祉法人 弘和会

※内容は多少変更になる可能性があります。

【昨年度参加された人の感想】

「久しぶりの外出で楽しみにしていた。とても癒された」「仲間と語り合うことができてよかった」「初めての参加だったが、とても楽しむことができた」「リラックスできる内容で嬉しかった」「知らない人とも交流でき、有意義な時間となった」

問い合わせ・申込み 市地域包括支援センター (☎22-0202)

広 告 欄

の と わ ら く さ と

能登和楽の里

2015年5月、羽咋市寺家町にオープン

要介護1～5対応 入居者募集中

資料請求・見学会のお申込み等、こちらからご連絡ください

☎0767-22-7739

悠和ウェルネス株式会社
〒925-0003 羽咋市寺家町セ2-1

保証金・入居一時金

0円

赤ちゃんのため、風しんを予防しましょう

風しん抗体検査・予防接種

抗体検査を受けましょう

県では、妊娠を希望する女性などを対象に風しんの抗体検査を無料で実施します。風しんの予防接種を受けたことがない人や、風しんにかかったことがない人は一度検査を受けましょう。

■**対象者** 県内に居住する方で以下に該当する方

・妊娠を希望する女性、妊娠を希望する女性の配偶者などの同居者、風しんの抗体価が低い妊婦の配偶者などの同居者

■**検査場所** 委託医療機関（無料）

■**検査方法** 血液検査

■**その他** 風しんの抗体価が不十分だった人は、下記、風しんの予防接種を受けましょう。

問い合わせ 県健康推進課（☎076-225-1438）、能登中部保健福祉センター（☎0767-53-2482）

予防接種を受けましょう

市は、生れてくる赤ちゃんを先天性風しん症候群から守るために、予防接種の費用の一部を助成します。

■**対象者** 羽咋市に住所を有し、次の①または②に該当する人

①妊娠を希望している女性（予防接種後2か月間は避妊が必要）

②妊娠をしている女性の配偶者

※これまでに風しんにかかった人、現在妊娠中の人は受けることができません。

■**助成対象期間**

接種日 平成27年4月1日～平成28年3月31日

■**助成額（次のいずれか1回のみ）**

風しん単独ワクチン3,000円 麻しん風しん混合ワクチン5,000円

※接種費用が助成金額に満たない場合は、接種費用を上限とします。

■**申請方法**

接種を受けた人は、必要書類を添えて市健康福祉課健康推進係（羽咋すこやかセンター）へ申請してください。

■**申請期限** 平成28年4月28日まで

■**申請に必要なもの**

- 1 印鑑
- 2 領収書の原本
- 3 氏名、予防接種名、接種日、医療機関名が確認できる書類（予防接種済証や問診票など）
- 4 助成費の振込先の口座番号がわかるもの
- 5 母子健康手帳の写し（妊娠中の助成の配偶者の場合のみ）

※申請書は羽咋市公式ホームページからダウンロードできます。

問い合わせ 市健康福祉課・健康推進係（羽咋すこやかセンター1階）（☎22-1115）



広告欄

商店会連合会の加盟店でUFO商品券を使うと!!
北陸新幹線**グランクラス**で東京へ
抽選でペア1組 進呈
その他商品多数

プレミアム商品券1万円で1口の応募ができます。※詳しくは、後日チラシ・ポスターにて掲載!



羽咋消防署からのお知らせ

熱中症にご注意！

夏が近づくにつれて、熱中症になる人が増えてきます。熱中症を予防し、楽しい夏を過ごしましょう！

熱中症豆知識

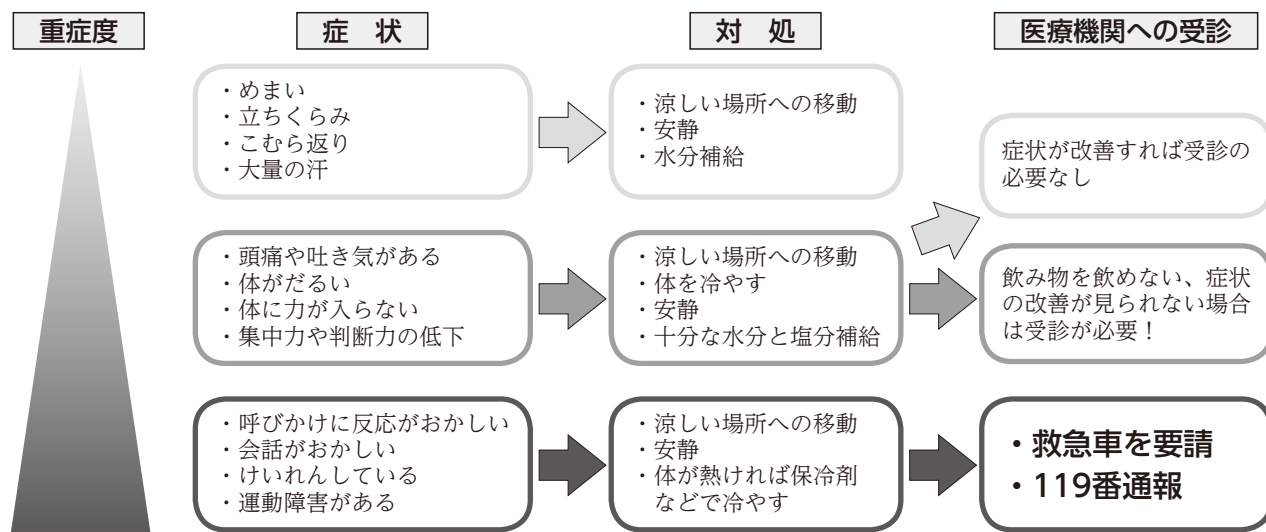
熱中症とは、室温、気温が高い中での作業や運動により、体内の水分や塩分などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、体がだるい、ひどいときにはけいれんや意識消失など、さまざまな症状をおこす病気です。

熱中症予防のポイント

- 室温28℃を超えないように、エアコンや扇風機を上手に使いましょう！
- 汗をかく前に水分補給！
- 外出の際は体をしめつけない涼しい服装で、帽子や日傘を使用する！
- 直射日光や高温下に長時間いない！
- 日頃から栄養バランスの良い食事と睡眠をしっかりとる！



熱中症の症状と対処法



救急に関する問い合わせ 羽咋消防署・救急係（☎22-0089）

広 告 欄



★ホテル料金
シングル 5,500 円～
ツイン 10,400 円～



別館 いろり亭

歓送迎会・会席・各種会合にご利用下さい。

- 鍋料理（チャンコ鍋・キムチ鍋・海鮮鍋等）
- 会席料理
- 各種オードブル 等
- 少人数～30名、ご予算に応じます。

のと里山海道 千里浜インター近く

渚ガーデンホテル

羽咋市兵庫町西1-3 TEL0767-22-3900

妊婦さんや産後ママのための教室を開きます

7月4日に開催

妊娠中の人、産後ママを対象に母乳育児や育児相談などについて助産師や保健師が対応します。どうぞ、お気軽にご参加ください。 ※要予約

クラス	プレママクラス	フレッシュママクラス
対象	妊婦さんとその家族	産婦さんと乳児（生後4か月頃まで）
月日	7月4日(土)	
時間	午前9時30分～11時45分 (受付は9時15分～)	午前10時～11時45分 (受付は9時45分～)
場所	羽咋すこやかセンター2階	
	健診室	和室
内容	助産師によるお話と相談 ・妊娠中の身体のこと ・分娩や母乳育児のこと	保健師・助産師への相談 ・赤ちゃんの体重測定 ・母乳育児について
持ち物	後半には両クラスを合わせて、妊婦・産婦・赤ちゃんとの交流予定 母子健康手帳	



問い合わせ・申込み 市健康福祉課・健康推進係（羽咋すこやかセンター1階）（☎22-1115）

地域安全ニュース ～上京型オレオレ詐欺に注意～

羽咋警察署・羽咋郡市防犯協会連合会からのお知らせ



5月18日、羽咋署管内で、長男を名乗る男から「投資で失敗し、このままだと会社をクビになる」、「新幹線に乗って東京までお金を持ってきて」との電話があり、1,000万円をだまし取られる被害が発生しました。

息子などの実名を名乗る者からの電話で

「東京までお金を持ってきて」

「お金を取りに行くから代理の人に渡して」 は詐欺です！



◆知らない人にお金を手渡さないようにしましょう！

◆お金を要求する電話があったら、家族、知人、羽咋警察署（☎22-0110）に相談しましょう！

問い合わせ 羽咋警察署（☎22-0110） 羽咋郡市防犯協会連合会（☎22-4970）

広告欄

木梨・長原法律事務所

〒920-0912 金沢市大手町7番34号
電話 (076) 222-2820 F A X (076) 222-2672

弁護士 木梨 松嗣

弁護士 長原 悟

弁護士 米田 弘幸

◆◆ そろばん・全珠連教室 ◆◆

無料体験学習受付中！21世紀の脳づくり
フラッシュ暗算 目標段位合格

島出教室・富永教室

タカノ珠算教育センター

お気軽にお電話ください ☎22-0611

イベント Event

クリンクルはくい教室案内 (☎27-1153)

エコクッキング教室

日時 7月4日(土) (第4回)
8月1日(土) (第5回)
9:00～

場所 リサイクルセンター(滝谷町)

定員 20人 参加費 1,000円

持ち物 エプロン、三角巾、はし

内容 料理をとおして、ごみを出さない工夫やごみの分別の仕方を学びます。

講師 室谷加代子さん

申込期間 第4回は6月24日(木)～7月3日(金)、第5回は7月22日(木)～31日(金)



古着のリフォーム教室(第4回)

日時 7月11日(土) 9:00～

場所 リサイクルセンター(滝谷町)

定員 20人 参加費 700円

持ち物 布1枚、裁縫用具

内容 古着を使って小物を作り、ごみを出さない工夫と布の有効利用を学びます。

講師 原田洋子さん

申込期間 7月1日(木)～10日(金)

神子の里 創業感謝祭

竹をテーマにしたイベントです

日時 7月5日(日) 10:00～16:00

場所 神子の里(神子原町)

内容 青竹ごはんを炊いてみよう！
(青竹をはんごう代わりにごはんを炊きます)、竹で遊んでみよう！(竹馬や竹で作った巨大ブランコで遊べます)、皮製品を作ってみよう！(ストラップやキーホルダーを作ります)
☎ 神子の里 (☎26-3580)

市民憲章実践活動 7/12 なぎさクリーン運動

美しいなぎさを守るため、ぜひ参加ください。

日時 7月12日(日) 5:45集合
6:00清掃開始(小雨決行)

※荒天の場合、7月19日(日)に順延

集合場所 千里浜レストハウス前、
休暇村能登千里浜下海岸、一ノ宮島
居下海岸、柴垣漁業協同組合下海岸
の中で、自宅から近い場所

持ち物 軍手、くま手など

主唱団体 羽咋ロータリークラブ

協力 羽咋市建設業協会、羽咋市管
工事協同組合

☎ 市生涯学習課 (☎22-9331)



図書館の映画上映会

日時 7月4日(土) 14:00～

場所 コスモアイル羽咋・小ホール

タイトル 『ピノキオ 実写&CG版』
(約96分)

参加費 無料 申込 不要

☎ 市図書館 (☎22-9777)

市歴史民俗資料館7月行事 (☎22-5998)

●むかしがたり&夕涼み コンサート

夜の歴史民俗資料館で、人形劇や
ミニコンサートを楽しみませんか。

日時 7月18日(土) 19:30～20:30

参加費 無料

出演 れきみんボランティア、アン
サンブルユニット「ミルフィユ」

●弥生土器づくり体験

実物の弥生時代の土器を観察し
ながら、土器づくりを体験します。
作った土器は8月22日(土)の「弥生
まつり2015」で、実際に野焼き
をして完成させます。

日時 7月25日(土) 9:00～11:30

定員 20人 参加費 無料

募集 Invitation

～夏や、花火や、川柳や！～ 「はくい花火川柳」の作品募集

優秀賞を受賞された人の川柳は、
8月22日(土)の「第2回はくい花火大
会」で、打ち上がる花火とともに読
み上げられます。

広告欄

連続テレビ小説「まれ」
ライセンス商品

七彩マカロン



石川県羽咋市兵庫町タ 11 番地 3 TEL/FAX0767-22-8648
《営業時間》AM9:00～PM8:00



お客様にご満足いただける
「品質」「価格」



Yahata

すいべん

●市役所の連絡先
(代表：0767-22-1111)

健康福祉課
・ 援護係 22-3939
・ 子育て支援係 22-1114
・ 介護高齢者係 22-5314
・ 地域包括支援センター 22-0202

総合窓口課
・ 市民窓口係 22-5940 (市民窓口・戸籍)
・ 国保年金医療係 22-7194
(国民年金・国民健康保険・後期医療)

心に響く川柳、ユーモアのある川柳、大切な人に贈る川柳、どんなものでも構いません。

募集期間 7月1日(水)～31日(金)

優秀賞枠 5点

テーマ 「夏休み」

応募方法 ①はがきに必要事項を記入の上、郵送、②市商工会ホームページの応募フォームから投稿

必要事項 氏名、年齢、住所、連絡先、川柳、川柳の説明

応募資格 どなたでも可

応募先 羽咋市商工会 はくい花火川柳係 〒925-0034 羽咋市旭町ア139番地

☎ 市商工会 はくい花火川柳係 (☎22-1393)

成人式実行委員募集

みんなの手で成人式を盛り上げよう

羽咋市では、昭和49年から実行委員会を組織して成人式を行っています。この伝統ある成人式に新しいエネルギー・発想を取り込むため、平成28年成人式実行委員を募集します。

対象

- ① 平成7年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人
- ② 有志として、成人式の企画や運営に携わっていただける人

☎ 市生涯学習課

成人式担当：蓮本(☎22-9331)



お知らせ Information

中部管区行政評価局長 表彰を受賞

行政相談委員



かずさわ たみこ
萬澤 民子さん
(68歳、千里浜町)

～長年の相談活動への功績を称し～
5月26日、金沢広坂合同庁舎で開催された行政相談委員全体会議の席上、総務省中部管区行政評価局長から表彰状が贈呈されました。

自死(自殺)遺族交流会の開催

自死遺族の方々が集まり、悲しみや苦しみを共感することにより、少しでも心の安らぎを取り戻していただける場です。

日時 7月4日(土)、9月5日(土)、11月7日(土)、1月9日(土)、3月5日(土)
14:00～16:00

場所 金沢市内(下記にご連絡いただければ、お知らせします)

☎ 石川県こころの健康センター (☎076-238-5750)



市民わくわくアカデミー 講演会「食の大切さ、おいしく 食べて健康づくり」を開催

長年求め続けてきた健康には欠かせない「食」に関するお話です。「医食同源」の思想と根拠にふれ、改めて日常の食を考える機会にしてみましよう。

日時 7月4日(土) 14:00～15:30

場所 コスモアイル羽咋 研修室

講師 押野マリエさん

(金沢クリニック管理栄養士)

協力 食育たんぽぽの会

主催・☎ 市市民活動支援センター (☎22-9979)

福祉・介護のしごと 相談コーナーの開設

福祉のしごとを詳しく知りたい人、興味のある人の相談コーナーを設置します。

日時 7月16日(木) 13:30～15:00

場所 ハローワーク羽咋2階会議室

☎ 石川県福祉人材センター

(☎076-234-1151)



下水道排水設備工事 責任技術者認定試験

日時 10月13日(火) 13:30～

場所 石川県地場産業振興センター

申込期間 7月27日(月)～8月7日(金)

実施期間 石川県下水道協会

☎・☎ 市地域整備課(☎22-7133)

広告欄

掛金据え置きで 保障額アップ!

総合保障2型 月掛金 2,000円

病気入院 1日当たり 1日当たり
4,000円 → 4,500円

事故通院 1日当たり 1日当たり
1,000円 → 1,500円

その他、不慮の事故や病気による死亡・重度障害などの保障額もアップしました。

平成27年4月1日
制度改善
総合保障型



お問い合わせと資料のご請求は

県民共済

☎0120-63-5011

共済取扱団体/石川県認可

石川県民共済生活協同組合

〒920-0901 金沢市彦三町2-1-10 真和ビル3F

●ホームページからはこちら

石川県民共済 検索

●携帯電話からはこちら



税務課
・収納係 22-1113
・資産税係 22-6901
・住民税係 22-7130

会計課 22-7165
企画財政課 22-7162
商工観光課 22-1118
環境安全課 22-7137

農林水産課 22-1116
・農業委員会 22-1117

久保房子さんが皇后さまからメダルを授与

5月13日、東京の明治神宮会館で開かれた全国赤十字大会で、日赤名誉総裁の皇后さまから、久保房子さん（東川原町）に日本赤十字社の金色有功章のメダルが手渡されました。

長年にわたる赤十字奉仕活動や社資の寄付の功績を称える金色有功章を皇后さまから直接、手渡される人選は、全国を6ブロックに分割して行われます。石川県が選考対象となるのは、4年に1度になり、皇后さまからの金色有効章の受章は県としても4年ぶりとなりました。

同月22日、久保さんは市役所を訪れ、山辺市長に受章の報告を行いました。久保さんが「皇后さまから直接メダルを渡され、感極まりました」と受章の喜びを伝えると、山辺市長は「社会貢献活動の功績が認められ、本当におめでとうございます」とお祝いの言葉を述べました。



メダルを手に、山辺市長と記念撮影する久保房子さん

■市民リサイクル銀行7月分

讓ってください

西北台小学校女子制服（身長150センチ程度）、室内用エアロバイク（マグネット式）

問・用 市商工観光課（☎22-1118）

東日本大震災義援金の寄託

寄託総額11,795,538円
（6月11日現在）

多くの方々からご寄託いただき
深く感謝いたします

羽咋まつり カラオケのど自慢大会

羽咋まつり「カラオケのど自慢大会」の参加者を募集します。参加は個人でもグループでも構いません。最優秀賞やユーモア賞など賞品を用意しています。みんなで羽咋まつりを盛り上げましょう！

日時 8月1日(土) 20:40～（予定）

場所 羽咋まつり特設ステージ（株）セルフ駐車場

申込み 以下の項目を記入し、市商工観光課へ提出してください。

メールやFAXでの申込みも可能です。

申込期限 7月15日(水)

①歌う人の名前、住所、電話番号

（グループの場合はグループ名、参加人数、代表者の方の名前、住所、電話番号）

②歌う曲名とその歌手名

※応募多数の場合は、抽選となります。

参加者募集



問い合わせ・申込み 市商工観光課（☎22-1118）（FAX22-7195）

E-mail: syoukan@city.hakui.lg.jp

人口の動き

■人口 22,662人(－8人)

□男性 10,732人(±0人)

□女性 11,930人(－8人)

■世帯数 8,482世帯(+9世帯)

■異動

□出生 12人

□死亡 17人

□転入など 37人

□転出など 40人

*平成27年6月1日現在

()内は前月比

※外国人住民を含む

[住民基本台帳人口から]

広告欄

事前相談・事前見積

元気なうちに考えておこうか、終活のことも...
そうお考えの方、『事前相談』をご利用ください

年中
無休



経済産業大臣認可 全葬連加盟葬儀社

セレモニー会館 コスモ
羽咋市新保町下78番地1



22-8882

24時間
電話受付

●市役所の連絡先

地域整備課

・施設管理係 22-1119 ・企業経理係 22-7133
・都市計画係 22-9645 ・上下水道建設係 22-7193
・道路建設係 22-9645 ・上下水道管理係 22-7193

総務課

秘書室 22-7161
監査委員事務局 22-7167
選挙管理委員会 22-7191

学校教育課

生涯学習課 22-7131
スポーツ推進室 22-7156
文化財室 22-7158

滝町の「農地再生モデルプロジェクト」が始動

長年の課題でありました滝町の「農地再生モデルプロジェクト」が、5月29日に始動することになりました。

事業の推進にあたっては、国・県・JA、そして地元の地主の皆さんに多大なる、ご協力・ご支援を賜りました。ここに改めて感謝申し上げます。

滝地区では、耕作放棄地解消を目指し、各種の花・木の植栽や牛を始めとする放牧などが実施されていましたが、根本的な解決には至りませんでした。

このため、石川県主導で約50%の農地をほ場整備し、44%の耕作面積を確保できました。

ほ場整備事業の主な特徴は、①太陽光発電による売電収入による経営の下支え事業として全国第1号の認定を受けたこと。②農地中間管理事業を活用した農地集積として県内第1号の認定を受けたこと。③農業参入支援ファンドによる経営支援を受けることができることなどです。

事業期間は、平成26年度から平成29年度の四カ年で、平成28

市長からの手紙



年度から一部営農を開始する予定です。

経営は、JAアグリはくいが主体となり行っていただきます。

今から“おいしい能登米”が産出されることを心待ちにしています。

(6月11日)

羽咋市長 山辺芳宜

思いを伝える家族川柳を募集

5・7・5の17音で、自分の気持ちを伝えたり、お互いの気持ちを理解したりして、家族のふれあいを深めましょう。

内容 家族で作った2つの句（初句・返句）を一組とします。

テーマ 「家族のふれあい」

例句 初句「ばあちゃんの 畑はいつも 遊園地」小3男
返句「いつきても はしゃぐ姿に 疲れとぶ」祖母
(平成26年度羽咋市入選作品より)

対象 市内在住の小学3～6年生、中学生、高校生とその保護者

応募締切 9月2日(水)まで

その他 入選作品は、作品集に掲載予定です。

問い合わせ・応募先 市家庭教育推進協議会
(市生涯学習課内、☎22-9331)

市民文芸

早苗会

蟹気楼めきて山裾夏がすみ
追肥してこれから勝負青田波
星一つ願ふことなく流れけり
這いあがる朝顔厨のぞくがに
簀戸入れて風の流れの変わりはけり
法話聞く梅雨の晴間をいただきて
移り氣に蜂の行き来や白き藤
紫陽花の鮮やかなりし雨あがり
翡翠の色もつインコ水遊び
夏草の天に柳なき大尽す

北野みや子 山本春美 岡部悦子 菊川あき映 楠孝子 浅野淳子 明道子 盛田たみ子 金田すが子 長田照子

広告欄

住まいと土地の総合案内所

- 土地や中古住宅をお探しの方
 - 土地や住まいを処分したい方
 - 売却の無料査定 ●貸家にしたい方
- 不動産のあらゆるご相談承ります
県外在住の方でもお気軽にお電話下さい



心の通うまちづくり

みらい都志開発 有限会社

羽咋市石野町二107 (じんずしさん向い)

URL <http://www.mirai-toshi.jp>

TEL(0767)22-1537

宅地建物取引業石川県知事(2)3772号
石川県宅地建物取引業協会会員
北陸不動産公正取引協議会加盟
不動産コンサルティング





☐=市役所

■問い合わせ

市役所代表電話(☎22-1111)

7月の休日当番医

(午前9時～正午：事前連絡必要)

※医療機関および診療時間が変更となる場合もあります。当日の新聞などでご確認ください。
※休日に診療した場合は、休日料金が加算されます。

5日(日)

前川医院 (内科)

羽咋市酒井町 ☎26-0210

西村内科胃腸科クリニック

宝達志水町今浜 ☎28-2033

12日(日)

志賀クリニック (内科)

志賀町高浜町 ☎32-5307

おおの整形外科クリニック

羽咋市鶴多町 ☎22-8858

19日(日)

加藤病院(外科・胃腸科・内科)

志賀町高浜町 ☎32-1251

とどろき医院 (小児科)

羽咋市鶴多町 ☎22-7855

20日(月・祝)

田村眼科クリニック

羽咋市鶴多町 ☎22-0026

松柳医院 (内科)

羽咋市島出町 ☎22-0011

26日(日)

松江産婦人科内科医院

羽咋市島出町 ☎22-2479

疋島クリニック(外科・胃腸科・内科)

羽咋市旭町 ☎22-1205

日 時	行 事 名	場 所	担 当
7/1 (水)	10:00～ 市表彰式	☐ 401会議室	秘書室
	10:00～ 11:00 入会者説明会	羽咋勤労者総合福祉センター	シルバー人材センター
3 (金)	8:30～ 10:00 市民健診	市役所横体育館	健康福祉課
4 (土)	9:30～ プレママクラス (助産師コース)	すこやかセンター	健康福祉課
	10:00～ フレッシュママクラス	すこやかセンター	健康福祉課
	11:00～ 11:30 わくわくおはなし会	コスモアイル羽咋	図書館
	14:00～ 15:45 図書館映画上映会 「ピノキオ 実写&CG版」(96分)	コスモアイル羽咋	図書館
5 (日)	8:00～ 第58回市民体育大会	羽咋体育館ほか	スポーツ推進室
	8:00～ 10:00 市民健診・女性がん検診	すこやかセンター	健康福祉課
7 (火)	14:30～ あそびの教室	すこやかセンター	健康福祉課
8 (水)	10:00～ 11:00 入会者説明会	羽咋勤労者総合福祉センター	シルバー人材センター
	19:00～ 20:30 ふれあいにほんごひろば	羽咋公民館	生涯学習課
12 (日)	5:45～ なぎさクリーン運動	市内4海岸	生涯学習課
15 (水)	10:00～ 11:00 入会者説明会	羽咋勤労者総合福祉センター	シルバー人材センター
	12:45～ 3歳児健診	すこやかセンター	健康福祉課
	13:30～ 16:00 総合相談 (登記相談)	☐ 101会議室	総合窓口課
	13:30～ 16:00 総合相談 (行政相談)	☐ 市民相談室	総合窓口課
	13:30～ 16:00 総合相談 (心配ごと相談、人権相談)	☐ 203会議室	総合窓口課
16 (木)	8:30～ 10:00 市民健診・女性がん検診	鹿島路公民館	健康福祉課
	10:00～ 心のケアサポート	すこやかセンター	健康福祉課
	12:45～ 1歳6か月児健診	すこやかセンター	健康福祉課
	13:00～ 15:00 無料法律相談 (要予約者4人まで)	☐ 101会議室	総合窓口課
17 (金)	8:30～ 10:00 市民健診	すこやかセンター	健康福祉課
18 (土)	9:00～ J J S B A ジェットスキーin千里浜 (～20日)	千里浜海岸特設会場	市観光協会
	13:30～ 羽咋市少年少女発明クラブ 「工作教室」	コスモアイル羽咋	生涯学習課

工事の発注状況 (1千万円以上) 5月分

◆羽咋中学校外構工事Ⅱ (8,824万円、小倉建設㈱) ◆平成27年度 南部配水場更新工事 (旧第1配水池解体) (2,398万円、小倉建設㈱)

*入札結果は、市のホームページで公開しているほか、どなたでも市企画財政課 (☎22-7162) で閲覧できます。

市歴史民俗資料館 休館のお知らせ

企画展撤収作業のため、6月29日(月)～7月6日(月)は休館します。

日 時	行 事 名	場 所	担 当
18 (土)	19:30～ 20:30	むかしがたり&夕涼みコンサート	市歴史民俗資料館 文化財室
22 (水)	10:00～ 11:00	入会者説明会	羽咋勤労者総合福祉センター シルバー人材センター
23 (木)	11:00～ 14:00	健康福祉総合相談	老人福祉センター 社会福祉協議会
	19:00～ 20:30	ふれあいにほんごひろば	羽咋公民館 生涯学習課
24 (金)	8:30～ 10:00	市民健診	富永公民館 健康福祉課
	10:30～ 11:30	健康と生きがい講座 「第3回物故者追悼法要及びご法話」	老人福祉センター 社会福祉協議会
	13:00～ 14:00	女性がん検診	富永公民館 健康福祉課
25 (土)	9:00～ 11:30	弥生土器づくり体験	市歴史民俗資料館 文化財室
26 (日)	13:30～ 15:30	夏休み工作教室 「自分だけのうちわを作ろう」	コスモアイル羽咋 図書館
27 (月)	11:00～ 11:30	よちよちおはなし会	コスモアイル羽咋 図書館
	14:00～ 15:00	まんまクラブ	すこやかセンター 健康福祉課
28 (火)	13:00～	4か月児健診	すこやかセンター 健康福祉課
29 (水)	10:00～ 11:00	入会者説明会	羽咋勤労者総合福祉センター シルバー人材センター
	13:00～	B C G予防接種・育児相談	すこやかセンター 健康福祉課
31 (金)	8:30～ 10:00	市民健診	上甘田公民館 健康福祉課
	13:00～ 14:00	女性がん検診	上甘田公民館 健康福祉課
8/1 (土)	9:00～	千里浜ビーチバレージャパンチャレンジ2015 (～8/2日)	市ビーチバレー常設コート スポーツ推進室
	9:00～ 16:00	千里浜砂像2015 砂像体験コーナー (～8/2日)	千里浜海岸 浜茶屋横 商工観光課
	16:30～ 22:00	羽咋まつり	パセオ通り～駅前 通り特設会場 商工観光課

千里浜ビーチバレージャパンチャレンジ2015

～砂上の熱き戦いに声援を！～

千里浜で行われるビーチバレー大会は、県内だけでなく全国からの参加者で熱戦が繰り広げられます。

全国から参集した精鋭のスーパープレーをお楽しみください。

今回の会場は千里浜海岸でなく、すばやく羽咋南側の「羽咋市ビーチバレー常設コート」で開催します。

日時 8月1日(土)・2日(日) 9:00～
場所 羽咋市ビーチバレー常設コート

問い合わせ 千里浜ビーチバレージャパンチャレンジ2015実行委員会
(市スポーツ推進室内) (☎22-3312)



羽咋市からの情報として、1市3町の広報紙に「平成27年度羽咋まつり」を紹介しました。

七尾市

第74回七尾港まつり



海と港の恩恵に感謝する七尾の祭りとして、市民挙げて盛り上げます。

日時 7月18日(土)～19日(日)
場所 七尾マリンパーク付近 (能登食祭市場横)
内容 市民総踊り 北國花火七尾大会など
七尾港まつり **検索**
問 観光交流課 (☎0767-53-8436)

志賀町

西能登やっちゃ祭り



日時 7月26日(日) 11:00～
(花火は20:00頃～)
今年は、浜辺で綱引き大会！テント市、太鼓、よさこいなど盛りだくさん。
夜は、迫力の花火を浜辺で楽しみませんか？
場所 千鳥ヶ浜海岸 (高浜町)
問 志賀町祭実行委員会 (☎0767-32-1111)

宝達志水町

名作短編映画上映会 懐かしの16ミリフィルムと魔法の世界

多くの人々を魅了したディズニー短編集6作を厳選！ユーモアあふれる素敵な作品をお楽しみください。(全席指定)

日時 7月26日(日) 10:00～11:30
会場 宝達志水町役場2階 大集会室
申込方法 電話申込み※7月24日(金)締切
問 生涯学習課 (☎0767-29-8320)

中能登町

第11回 織姫夏ものがたり



有名歌手による迫力のあるステージをはじめ、盛り沢山のプログラムと模擬店も出店します。是非お立ち寄りください。

日時 8月2日(日) 12:30～21:00
場所 レクトピアパーク周辺 (井田)
※8月1日(土)16:00～、前夜祭を道の駅「織姫の里なかのと」で行います。
問 中能登町企画課 (鳥屋庁舎) (☎0767-74-2806)

羽 昨 の お も て な し 料 理

アスパラと豆腐のチーズ田楽



材料(4人分)

- ・グリーンアスパラ …… 4本
- ・塩(塩ゆで用) …… 少々
- ・木綿とうふ …… 1丁
- ・とろけるスライスチーズ …… 4枚

<合わせみそ>

- ・みそ …… 大さじ1(18㌔)
- ・牛乳 …… 大さじ2(30㌔)
- ・砂糖 …… 大さじ1(9㌔)
- ・しょうゆ …… 小さじ1(6㌔)

栄養価(1人分の場合)

- ・エネルギー 165kcal
- ・塩分 1.4g

作り方

- ①アスパラは、根元の固い部分を切り落とし、塩ゆでする。
- ②アスパラを縦2つ割にして、長さを半分に切る。
- ③豆腐は、水切りして、8等分に切る。
- ④スライスチーズは半分に切る。
- ⑤鍋に、みそ・牛乳・砂糖・しょうゆを合わせて、中火にかけ、つやがでるまでよく練り合わせる。
- ⑥耐熱皿に、豆腐・アスパラ・チーズを順にのせ、合わせみそをかけて、トースターで焼き色がつくまで焼く。

アスパラの健康効果

アスパラは、緑黄色野菜の仲間、ビタミンAが豊富。アスパラの有効成分であるアスパラギン酸は疲労回復効果があり、ルチンは血管を丈夫にする働きがあります。

より太くてまっすぐな方が、おいしいアスパラになります。

<レシピの提供：市健康福祉課・健康推進係>

羽昨のおもてなし料理のコーナーでは、簡単にできるわが家自慢の料理を募集しています。

問い合わせ 市秘書室・広報広聴係
(☎22-0771)



ふくみずえんやま こふん
福水円山古墳

(福水町:個人)

市指定文化財 史跡
(昭和50年8月8日指定)



福水町の集落北側の「円山」と呼ばれる丘陵地に広がる古墳群の一つです。直径約13mの円墳で、古墳内部の石室は、河原石を積みあげて空間を作り、遺体を納める部屋(玄室)と外に通じる通路(羨道)が繋がる横穴式石室になっています。玄室奥の壁の石には、3本の放射状の線刻がみられ、特徴的です。古墳内部から土師器・須恵器・直刀・杏葉(馬飾り)が見つかり、これらの副葬品から、この古墳は6世紀後半のものと考えられます。この頃の邑知淵周辺の古墳は、大規模なものから小規模な円墳が集まって古墳群を形づくるような時期にあたり、有力な一族の家族墓的な性格を示していると考えられています。

編集後記

■近年、日本の人口は減り続け、「人口減少社会、少子化」という単語が頻繁に使われるようになってきました。地方社会で生産年齢人口が減少し、高齢化が進む事態も現実味を帯び、自治体としての生き残りをかけた政策が各市町村で検討されています。

まちづくり懇談会(29～79参照)で、人口減少問題に対する羽昨市の課題と対応策が、市民の皆さんに説明されました。

6月11日には「まち・ひと・しごと創生総合戦略会議」が開かれ、さまざまな分野の人たちから多くの意見が出されました。

“羽昨らしさ”を発揮して人を呼び込めるか、みんなで考え、市としての今後の存続をかけた政策が、展開されます。

広報広聴係 見附敦史

広報はくい No.757(平成27年／2015)7月号

平成27年7月1日発行／月刊

発行者 石川県羽昨市(総務部秘書室担当)
〒925-8501 石川県羽昨市旭町ア200番地
電話 0767-22-0771 FAX 0767-22-8109
ホームページアドレス <http://www.city.hakui.ishikawa.jp>
メールアドレス post@city.hakui.lg.jp



広報はくいは、再生紙と植物油インクを使用しています。
羽昨市は、環境保全活動を積極的に推進しています。

